

令和2年度

地域リハビリテーション広域支援センター

活

動

報

告

集

熊本地域リハビリテーション支援協議会

目

次

熊本地域リハビリテーション広域支援センター「熊本機能病院」	2
熊本地域リハビリテーション広域支援センター 「熊本託麻台リハビリテーション病院」	7
熊本地域リハビリテーション広域支援センター 「青磁野リハビリテーション病院」	10
熊本地域リハビリテーション広域支援センター「にしくまもと病院」	13
熊本地域リハビリテーション広域支援センター「江南病院」	18
宇城地域リハビリテーション広域支援センター「あさひコート」	24
宇城地域リハビリテーション広域支援センター「宇城総合病院」	28
宇城地域リハビリテーション広域支援センター「済生会みすみ病院」	33
有明地域リハビリテーション広域支援センター「有明成仁病院」	39
鹿本地域リハビリテーション広域支援センター	43
菊池地域リハビリテーション広域支援センター	49
阿蘇地域リハビリテーション広域支援センター「阿蘇温泉病院」	51
上益城地域リハビリテーション広域支援センター	55
八代地域リハビリテーション広域支援センター	58
芦北地域リハビリテーション広域支援センター	61
球磨地域リハビリテーション広域支援センター	70
天草地域リハビリテーション広域支援センター	72

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「熊本機能病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数(27名)

職種	人数	職種	人数
医師	1	社会福祉士	1
理学療法士	13	看護師	2
作業療法士	3	健康運動指導士	2
言語聴覚士	1	生活支援コーディネーター	1
管理栄養士	1	事務職	1
歯科衛生士	1		

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会開催：年2回開催

開催日	テーマ	対象	参加者数
2020年 11月6日	第1回研修会 (Zoomによるオンライン) テーマ：「介護予防における骨粗鬆症と地域リハビリテーションについて」	地域包括支援センター、地域密着リハセンター、居宅介護支援事業所他	16名
2021年 2月24日	第2回研修会 (Zoomによるオンライン) テーマ：「生活不活発病を防止する運動と栄養面からの提案」	北区役所福祉課、地域包括支援センター、地域密着リハセンター、居宅介護支援事業所他	9名

第1回
研修会



第2回
研修会



(2) 地域リハビリテーション等に関する相談支援

①相談対応：5件

電話：4件

来所：1件

メール：1件（電話対応へ）

②出張相談回数：22件

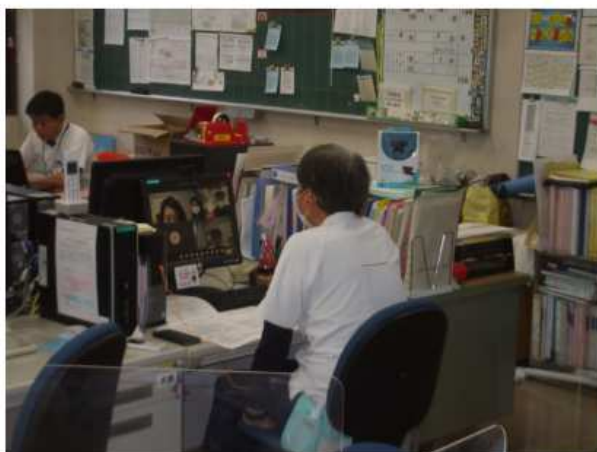
(3) 関係団体・機関等との連絡会議：3回

開催日	テーマ・出席施設	会場
2020年 8月24・ 25・31日	北区 地域密着リハセンターとの連絡会 「熊本市北区管内の地域密着リハセンターと一般介護予防事業を主体とした配置について、当センターの2019年度事業報告・2020年度事業計画、北区管内における一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）活動状況と支援に関する意見交換」 地域密着リハセンターより7名参加	熊本機能病院 「セラピスト 控え室」 （Zoomによるオンライン）
2020年 11月19日	熊本市高齢福祉課、熊本市内の地域リハ広域支援センターとの連絡会 「各支援センターの活動内容及び活動予定、運動器機能評価事業の実施状況及び予定、一般介護予防の状況、熊本市内の地域リハ活動等について」 熊本市高齢福祉課、熊本市内の地域リハ広域支援センターより10名参加	熊本機能病院 「セラピスト 控え室」 （Teamsによるオンライン）
2021年 3月22～2 4日	北区役所福祉課、北区 地域密着リハセンターとの連絡会 「北区の『くまもと元気くらぶ』活動状況について、北区管内の地域密着リハセンター2020年度業務実績報告及び2021年度事業計画書の確認」 北区役所福祉課、北区管内の地域密着リハセンターより11名参加	熊本機能病院 「セラピスト 控え室」 （Zoomによるオンライン）

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整：2回

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援：12回

●地域ケア会議出席（10回、延べ22名）



オンラインによる助言風景

●熊本市からの依頼に伴うラジオ番組出演（2回）

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

(1) 熊本市内の地域リハビリテーション広域支援センター連携会議の開催：3回出席、1回主催

開催日	内容	会場：主催
2020年 7月30日	2020年度4～7月の活動実績報告、運動器機能評価事業の実施状況、今後の活動予定、一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）の状況、地域リハ活動に関する行政との情報交換。	Teamsによるオンライン ：江南病院
2020年 10月2日	第1回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、運動器機能評価事業の実施状況、一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）の状況、地域リハ活動に関する行政との情報交換等。	Teamsによるオンライン ：熊本託麻台リハビリテーション病院
2020年 11月19日 (主催)	第2回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、運動器機能評価事業の実施状況、一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）の状況、地域リハ活動に関する行政との情報交換等。	Teamsによるオンライン ：熊本機能病院
2021年 1月19日	第3回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、運動器機能評価事業・一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）の状況、地域リハ活動に関する行政との情報交換等。	Teamsによるオンライン ：にしくまもと病院

(2) 広域支援センターNEWS 発行：WEB版1回

○令和3年事業計画

期間：2021年4月1日～2022年3月31日

今年度は下記のような事業を計画しております。

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会開催（年2回開催）

(2) 相談支援

①出張相談：対面及びオンラインでの相談（12回を予定）

②相談支援：電話・メール・来所での相談（随時）

(3) 関係団体・機関等との連絡会議（2回予定）

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整（12回程度を予定）

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力（随時）

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

(1) 熊本市内の地域リハビリテーション広域支援センター連携会議の開催（5回）

(2) 広域支援センターNEWS 発行（WEB版1回）

○熊本市北区管内の地域密着リハビリテーションセンター概要

1. 登録施設

施設区分	施設名	開設者
医療機関	菊南病院	医療法人室原会
医療機関	朝日野総合病院	医療法人朝日野会
医療機関	寺尾病院	医療法人寺尾会
医療機関	北部病院	医療法人社団原武会
医療機関	武蔵ヶ丘病院	医療法人田中会
介護老人保健施設	ケアビレッジ箱根崎	医療法人滄溟会
医療機関	なかがわ整形	医療法人フォーチェン

2. 担当エリア

北区の地域密着リハセンター配置 (R3年5月1日現在)

包括	ささえりあ植木							ささえりあ北部			ささえりあ清水・高平		ささえりあ新地		ささえりあ武蔵塚						
校区	植木	山本	田原	菱形	桜井	山東	吉松	田底	西里	北部東	川上	高平台	清水	城北	麻生田	植木	桶	武蔵	弓削	龍田	龍田西
地域密着リハ (2021年4月1日現在)	寺尾病院 ケアビレッジ箱根崎							菊南病院 北部病院			朝日野総合病院		なかがわ整形		武蔵ヶ丘病院						
広域リハ	熊本地域リハビリテーション広域支援センター 熊本機能病院																				

施設配置 (北区)

○地域包括支援センター

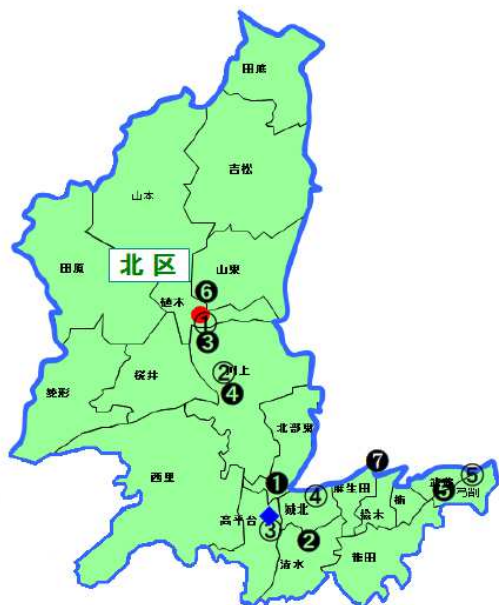
- ①北1 (ささえりあ植木)
- ②北2 (ささえりあ北部)
- ③北3 (ささえりあ清水・高平)
- ④北4 (ささえりあ新地)
- ⑤北5 (ささえりあ武蔵塚)

●地域密着リハセンター (2020年4月1日現在 指定状況)

- ①菊南病院
- ②朝日野総合病院
- ③寺尾病院
- ④北部病院
- ⑤武蔵ヶ丘病院
- ⑥ケアビレッジ箱根崎
- ⑦なかがわ整形

◆地域リハ広域支援センター

●北区役所



3. 北区の地域密着リハビリテーションセンター「2020年度活動実績」

(1) 市町村の地域支援事業所等への効果的な支援

- ①個人宅への派遣：0件
- ②事業所への派遣：0件
- ③通いの場（サロン等を含む）への派遣
：13件（PT15名、OT1名、健康運動指導士1名）
- ④地域ケア会議等への派遣：17件（PT17名）

(2) その他（会議や研修会出席等の関連業務）

①連絡会・会議：15件（PT14名、OT2名）

②研修会：10件（PT17名、OT1名）

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「熊本託麻台リハビリテーション病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数

職種	人数	職種	人数
理学療法士	72	保健師	1
作業療法士	45	歯科衛生士	1
言語聴覚士	20		

○取り組み内容

I. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会開催：2回

①「令和2年度第1回」

日時：令和3年1月4日（月）～1月31日（日）

場所：感染予防のため紙面にて開催

内容：「東区が目指す自立」について、事例を通して検討課題を考える

②「令和2年度第2回」

日時：令和3年3月13日（土）14時00分～15時00分

場所：感染予防のためオンライン開催

内容：「感染防止対策教室」

(2) 相談支援：16件

- ・電話・メール等：12件
- ・来 所：2件
- ・出張相談：2件

相談内容内訳

- ・ご利用者様等の支援プラン相談：10件
- ・サロン等の集いの場の開催方法についての相談：4件
- ・事業所連絡会や地域活動に関する包括からの相談：2件

(3) 関係団体・機関等との連絡会議：2回

①「令和2年度第1回」

日時：令和3年2月15日（月）～2月19日（土）

場所：感染予防のため紙面開催

内容：「東区が目指す自立」の検討すべき課題の共有

②「令和2年度第2回」

日時：令和3年3月13日（土）15時05分～16時00分

場所：感染予防のためオンライン開催

内容：「東区が目指す自立」の検討について経過報告

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

主に熊本市の介護予防事業（くまもと元気くらぶ）に対するの派遣調整を実施。

本年度は6回の実施。前年度は59回であり大幅に減少。本年度は新型コロナウイルス感染症予防により公民館が閉鎖していたため、開催自体が少なかった。

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力

令和2年7月豪雨に対する派遣 2名×3日間×2クール

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

①通いの場（くまもと元気くらぶ以外）への派遣：12回

②地域ケア会議等への派遣：12回

3. その他地域リハビリテーションの推進に必要な業務

①県行政や地域リハ協議会主催の研修・連絡会など：3回

②熊本市の5つの広域と熊本市福祉課、熊本県認知症対策・地域ケア推進課の連絡会：4回

③東区の介護予防に関する取組みの検討：7回

④地域包括ケア推進ワーキング会議：1回

⑤住民や包括からの依頼による講演：3回

⑥広域と地域密着リハセンターの連携会議：1回

○熊本市東区圏域の地域密着リハビリテーションセンター

医療法人社団鶴友会 鶴田病院
医療法人社団鶴友会 介護老人保健施設 メディエイト鶴翔苑
株式会社 くますま
医療法人財団聖十字会 西日本病院
医療法人桜十字 介護老人保健施設 レ・ハビリス桜十字 熊本東

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 広域主催の研修会・連絡会への協力と参加

- ・研修内容等を事前協議
- ・研修方法の試験的実践
- ・研修会・連絡会当日の参加

(2) リハビリテーション専門職の派遣

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防により公民館が閉鎖していたため、開催自体が少なく、密着からの直接派遣は未実施。担当していた介護予防活動団体の状況確認を電話などで実施していた。

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- ①通いの場（くまもと元気くらぶ以外）への派遣：未実施
- ②地域ケア会議等への派遣：15回

3. その他地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ①県行政や地域リハ協議会主催の研修・連絡会などへの参加
- ②広域と地域密着リハセンターの連携会議

令和3年度より本格的に連携会議を行うための準備も含めて実施。

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「青磁野リハビリテーション病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数（92名）

職種	人数	職種	人数
医師	3	理学療法士	40
作業療法士	28	言語聴覚士	9
歯科衛生士	4	介護福祉士	1
健康運動士	4	健康運動実践指導者	2
訪問介護員1級	1		

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

- (1) 研修会：2回開催（前年度：2回）
- (2) 支援相談（相談対応件数）：21回（前年度：51回）
 - ①相談対応
 - 電話・メール：7件（前年度：13件）
 - 来所：0件（前年度：2件）
 - ②出張相談回数：14回（前年度：36回）
- (3) 関係団体・機関等との連絡会議：4回（前年度：2回）
- (4) リハビリテーション専門職の派遣調整：52回（前年度：246回）

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- ①通いの場への派遣：3回（前年度：92回）
 - ・くまもと元気くらぶ（城西六町内元気くらぶ）リモートでの体操指導：1回
 - ・くまもとシティFMラジオ放送での介護予防啓発：2回
- ②地域ケア会議等への派遣
 - ・自立支援型地域ケア会議：9回（前年度：10回）

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ・西区地域包括ケアシステム推進会議
- ・熊本市広域支援センター連携会議 など

行政、地域密着リハセンターとの情報共有等

高齢いりぬき推進プロジェクト

広域支援センター研修会・連絡会議に書面参加された皆様へ

R2.12.11

送付した資料をご確認いただき、以下の質問に回答をお願いいたします。
該当する箇所にご印をつけてください。また、皆様のご意見を聞かせください。

用 紙： _____
回答者名： _____ 職 種： _____

1) 地域包括ケアシステム推進方針や取組計画はご存じでしたか？ (はい ・ いいえ)

2) 区役所や包括によるコロナ禍での介護予防・フレイル対策に関する情報は今後の活動に活用できますか？
(はい ・ いいえ)

「はい」と答えられた方は幸いです。活用方法について具体的に教えてください。

3) 「調査の手での元気くらぶ」や「リモート情報」は新しい試みにご関心はありますか。
(はい ・ いいえ)

4) 今回はコロナ禍における介護予防活動の現状を関係者で共有することを目的として、オンラインと書面を組み合わせた研修会・連絡会議を開催しましたが、いかがでしたか？
(よい ・ どちらでもない ・ 改善の余地あり)



1. メールや郵便などを用いた情報共有
2. 研修会・連絡会議の開催方法の工夫
 - ・ 議案書閲覧、質問票返送による書面開催
 - ・ フリーソフトを活用したオンライン研修会の開催

研修会・連絡会議の開催

	研修会・連絡会議 開催内容	参 加
10月2日 ～10月15日	研修会「行政発信の介護予防、フレイル対策について」 メール・文書での情報発信、質問票返送による書面開催 対象：西区管内地域密着リハセンター11カ所	書面開催 質問票返送11名
12月11日	研修会「西区地域包括ケアシステムとコロナ禍での取り組み」 Microsoft Teamsによるオンライン開催 対象：西区福祉課、地域包括支援センター、地域密着リハセンター	オンライン参加 28名 質問票返送3名
10月2日 ～10月15日	連絡会議（西区管内地域密着リハセンター、広域支援センター） メール・文書での情報発信、質問票返送による書面開催 ①密着リハアンケート結果、②くまもと元気くらぶ体力測定結果 ③コロナ禍における地域活動	書面開催 質問票返送11名
10月16日	連絡会議（西区福祉課、広域支援センター）対面会議 ①連絡会議開催報告、②区役所における地域活動の現状、③オンライン研修会企画提案、④新生活様式における新しい取り組み提案	6名
11月7日 ～11月16日	連絡会議（西区管内地域密着リハセンター、広域支援センター） メール・文書での情報発信、質問票返送による書面開催 ①第1回会議質問票回答結果、②コロナ禍における地域活動	書面開催 質問票返送11名
12月11日	連絡会議（西区福祉課、地域包括支援センター、地域密着リハセンター）Microsoft Teamsによるオンライン開催 ①地域包括支援センターにおける地域活動の取り組み ②地域密着リハセンター活動の現状、③新しい試みについて	オンライン参加 28名 質問票返送3名

○地域密着リハビリテーションセンターの紹介

熊本市西区管内の密着リハセンターは、平成28年9月制度創設時に4ヶ所指定され、現在11ヶ所となっている。広域支援センターと密着リハセンターは、区役所・地域包括支援センターと連携し、熊本市西区内の介護予防事業「くまもと元気くらぶ」の活動支援を分担し、最寄りの地域へリハビリテーション専門職を派遣している。また、広域支援センター主催の会議、研修会に対する運営協力や参加等の協力体制がある。令和2年度はコロナ禍による地域活動自粛により、現地指導の機会は減少したが、感染リスクレベルに応じて、書面・メール・オンラインなど共通の環境を整えながら、地域ケア会議での助言、行政や広域支援センターとの情報共有や新しい試みなどを通して活動を模索している。

地域密着リハビリテーションセンター（熊本市西区）

リハビリテーション等専門職の派遣
（熊本県令和2年度活動実績資料より抜粋）

支援内容	派遣回数	派遣延人数
個人宅への派遣	0	0
事業所への派遣	0	0
適いの場への派遣	3	3
地域ケア会議への派遣	19	25
研修会・会議出席	45	42
計	67	70

熊本市西区地域密着リハビリ
テーションセンター一覧

桜が丘病院
春日クリニック
介護老人保健施設 青瑠苑
介護老人保健施設 なすび園
介護老人保健施設 葵の森
上代成城病院
聖ヶ塔病院
グッドライフ熊本駅前
特別養護老人ホーム リバーサイド熊本
はなぞのケアセンター
熊本田崎クリニック

コロナ禍での新しい試み

① ラジオ広報に伴う講師派遣（広域支援センター 言語聴覚士）

日時：4月17日（金）、7月10日（金）
熊本シティエフエム「自宅で毎日できるお口の体操」収録協力

② 青空の下での元気くらぶラジオ体操指導（密着リハセンター 理学療法士）

日時・場所：11月25日（水）、春日沖公園
参加者：14名
西区福祉課、ささえりあ花陵、地域密着リハセンター

③ くまもと元気くらぶリモート指導（広域支援センター 理学療法士、健康運動指導士）

日時・場所：12月10日（水）、四方池公民館
参加者：城西六町内元気くらぶ13名
高齢福祉課、西区福祉課、ささえりあ井芹、広域支援センター
市の委託業者による公民館への機材搬入
フリーソフトTeamsを用いて青磁野リハビリテーション病院と公民館2会場間
オンラインでのリモート指導

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「にしくまもと病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数（13名）

職種	人数	職種	人数
医師	1	理学療法士	4
作業療法士	5	言語聴覚士	1
管理栄養士	1	臨床検査技師	1

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会開催状況：年3回開催

開催日	研修会名	研修の概要（テーマ、講師、参加者、参加人数）
令和 2年 7月 3日	熊本地域リハビリテーション 広域支援センター研修会	テーマ：「県・市等が発信する介護予防・フレイル対策について」 （書面開催） 参加者：南区福祉課、地域包括支援センター、 地域密着リハセンター 計16か所
令和 2年 11月 7日 11月12日	快護の輪	テーマ：「WITHコロナでの暮らし方」 ～自宅や通いの場で行う感染対策～ 参加者：富合町地域住民 49名（7日：23名、12日：26名）
令和 2年 12月 3日	新型コロナウイルス 感染予防対策研修会	テーマ：「WITHコロナでの暮らし方」 ～自宅や通いの場で行う感染対策～ 参加者：南区管内の通いの場リーダーやお世話役の方 25名、 地域密着リハセンター 2名、地域包括支援センター 4名

○研修会の様子

・快護の輪



・新型コロナウイルス感染予防対策研修会



(2) 相談支援：13件

- ①相談対応：電話 8件
来所 3件
メール 2件

②出張相談回数：4回

(3) 関係団体・機関等との連絡会議：2回

開催時期		主なテーマ
1回	令和 2年 7月 3日	「熊本地域リハビリテーション広域支援センター連絡会（書面開催）」 配布先：南区福祉課、地域包括支援センター、 地域密着リハセンター 計16か所 内 容：①県・市等が発信する通いの場における感染予防対策について ②「くまもと元気くらぶ」2020年度の活動状況について ③くまもと元気くらぶの評価様式の見直しについて ④アンケートへのご協力について
2回	令和 2年 9月17日	「熊本地域リハビリテーション広域支援センター連絡会（オンライン開催）」 参加者：南区福祉課、地域包括支援センター（6か所）、 地域密着リハセンター（6か所） 計26名 内 容：①第1回連絡会アンケート結果報告 ②コロナ禍での体力測定結果の推移について * 南区地域包括ケアシステム推進会議・実務者会議（介護予防分野） と同時開催

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整（112回）

(1) 広域支援センター職員派遣	81回、延べ92名
(2) 地域密着リハビリテーションセンター職員派遣	31回、延べ63名
(3) その他の機関の派遣調整	0回、延べ 0名

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力

令和2年7月豪雨に対するJ R A T熊本としての支援活動に参加
令和2年7月27日～7月29日（3日間） PT：1名・OT：1名

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

(1) 個人宅への派遣

*実績なし

(2) 事業所への派遣

*実績なし

(3) 通いの場（サロン等を含む）への派遣

依頼元	派遣回数	実施内容	備考
熊本南1地域包括支援センター	5回	体力測定・結果フィードバック、体操指導等	脳の健康教室（通所B）
城南老人福祉センター	5回	イキイキ健康教室での体操指導、講話等	

(4) 地域ケア会議等への派遣

依頼元	派遣回数	実施内容	備考
熊本市南区	10回	自立支援型地域ケア会議 助言者	*延べ人数 ・理学療法士 3名 ・作業療法士 10名
熊本南5地域包括支援センター	4回	自立支援型地域ケア会議 助言者	*延べ人数 ・作業療法士 4名

(5) その他

依頼元	派遣回数	実施内容	備考
熊本市	3回	メディア対応	ラジオ出演：2回 ケーブルテレビ出演：1回
熊本市医師会	1回	リハビリテーション検討委員会	書面開催
熊本市南区福祉課	1回	南区地域包括ケアシステム 推進会議実務者会議	介護予防関連：1回 (オンライン) 医療介護連携関連：2回 (集合形式)
南区多職種連携有志の会	2回	会の企画、運営に関与	打ち合わせ オンライン研修参加
熊本市内地域リハ広域支援センター	4回	熊本市内地域リハ広域支援 センター連携会議	全てオンラインで実施
熊本南1地域包括支援センター	4回	地域運営協議会・協議体	書面開催：3回 集合形式：1回

熊本南1地域包括 支援センター	6回	多職種連携ネットワーク会議	書面開催：4回 集合形式：1回 オンライン：1回
熊本南1地域包括 支援センター	9回	サロン設立運営委員会	書面開催：1回 集合形式：1回 オンライン：7回
熊本南2地域包括 支援センター	1回	運営協議会専門部会	オンライン開催
熊本南2地域包括 支援センター	1回	ともにメディカルサポート連絡 会参加	オンライン開催
熊本南3地域包括 支援センター	2回	専門職協議体	オンライン開催

○地域密着リハビリテーションセンターの紹介

- ・ケアサポートメロン
- ・活動報告

通いの場 くまもと元気くらぶ（通所B）も含む
作業療法士、理学療法士、看護師、介護福祉士が介入



- ・通所C

ケアサポートメロンの作業療法士3名、言語聴覚士1名 全12回介入



- ・ 地域ケア会議

助言者、サービス提供事業所として参加。現在は、主にオンラインにて参加。

- ・ リハビリテーション専門職派遣事業

登録作業療法士、言語聴覚士介入



熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「江南病院」令和2年度活動報告

1. 地域リハビリテーション広域支援センターとしての効果的な支援

(1) 研修会：2回

<p>①「コロナ禍における医療と介護の連携について」</p> <p>日 時：令和2年12月22日（火）14時00分～15時30分</p> <p>場 所：ZOOM会議</p> <p>参加者：熊本市・広域・地域包括支援センター・各事業所 20名</p> <p>内 容：①コロナ禍における医療と介護の連携について ②意見交換</p>
<p>②「コロナ禍における感染対策」</p> <p>日 時：令和3年3月15日（月）</p> <p>場 所：紙面開催</p> <p>参加者：熊本市・広域・地域包括支援センター・各事業所</p> <p>内 容：コロナ禍における感染対策について</p>

(2) 相談対応：15件

- (1) 電 話：9件
- (2) 来 所：0件
- (3) 出張相談：6件

<p>①日 時：令和2年5月7日（木）</p> <p>相談相手：地域包括支援センターささえりあ帯山</p> <p>支援場所：オンライン</p> <p>支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・体操指導</p>
<p>②日 時：令和2年5月8日（金）</p> <p>相談相手：地域包括支援センターささえりあ白川</p> <p>支援場所：電話相談</p> <p>支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・体操指導</p>
<p>③日 時：令和2年5月9日（土）</p> <p>相談相手：地域包括支援センターささえりあ本荘</p> <p>支援場所：電話相談</p> <p>支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・体操指導</p>
<p>④日 時：令和2年5月11日（月）</p> <p>相談相手：地域包括支援センターささえりあ水前寺</p> <p>支援場所：電話相談</p> <p>支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・体操指導</p>

<p>⑤日 時：令和2年5月12日（火） 相談相手：地域包括支援センターささえりあ中央 支援場所：電話相談 支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・体操指導</p>
<p>⑥日 時：令和2年5月13日（水） 相談相手：地域包括支援センターささえりあ浄行寺 支援場所：電話相談 支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・体操指導</p>
<p>⑦日 時：令和2年7月14日（火） 相談相手：帯山地域包括支援センター 那須氏 支援場所：帯山コミセン・オンライン 支援内容：サロン再開に向けての取り組みについて相談対応・体操指導</p>
<p>⑧日 時：令和2年10月14日（木） 相談相手：フォレスト熊本職員 支援場所：フォレスト熊本 支援内容：口腔ケアの仕方 嚥下に関する評価・指導・講話</p>
<p>⑨日 時：令和2年10月26日（木） 相談相手：熊本市・包括支援センター・各地区の民生委員 支援場所：二の丸広場 支援内容：ラジオ体操指導（屋外でできる地域活動の指導）</p>
<p>⑩日 時：令和2年12月7日（月） 相談相手：中央区生活支援コーディネーター 支援場所：九品寺団地集会所 支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題と対策</p>
<p>⑪日 時：令和2年12月8日（火） 相談相手：ささえりあ本荘 支援場所：本荘5丁目公園 支援内容：ラジオ体操指導（屋外でできる地域活動の指導）</p>
<p>⑫日 時：令和2年12月24日（木） 相談相手：地域包括支援センターささえりあ帯山 支援場所：オンライン 支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・対策</p>
<p>⑬日 時：令和2年12月25日（金） 相談相手：地域包括支援センターささえりあ白川 支援場所：電話相談 支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・対策</p>

<p>⑭日 時：令和2年12月26日（土） 相談相手：地域包括支援センターささえりあ本荘 支援場所：電話相談 支援内容：コロナ禍における地域活動の現状と課題について相談対応・対策</p>
<p>⑮日 時：令和3年3月9日（火） 相談相手：地域包括支援センターささえりあ帯山 支援場所：帯山コミュニティーセンター 支援内容：コロナ禍における地域活動と体力測定時の運動指導</p>

（3）連絡会議

<p>①「広域・包括・事業所連絡会議」 日 時：令和2年12月22日（火） 13時30分～14時00分 場 所：ZOOM会議 参加者：熊本市・広域・地域包括支援センター・各事業所 20名 内 容：①各事業所からの現状報告 ②意見交換会</p>
<p>②「広域・密着リハセンター・地域包括支援センター連絡会議」 日 時：令和3年3月15日（月） 場 所：紙面開催 参加者：広域・密着リハセンター・地域包括支援センター 内 容：①コロナ禍における地域活動の現状と課題についてアンケート結果報告 ②事業報告</p>

（4）リハビリテーション専門職の派遣調整

派遣調整6回 延べ6人	
①広域支援センター職員派遣	0回 延べ 0人
②密着リハビリテーションセンター派遣調整	6回 延べ 6人
③その他の機関の派遣調整	0回 延べ 0人

（5）災害時のリハビリテーション活動への協力

①リハ職の派遣 3回 延べ 3人

職 種：理学療法士

②その他の活動：なし

(6) 振り返り

今年度はコロナの影響もあり、病院の方針として対外的な活動に制限があったため実績としては去年を下回る結果となった。ただ、オンラインでの会議や電話相談などで密着リハ・地域包括支援センターとのやり取りを密に行い、地域課題の抽出・対策に励んだ。運動方法や感染対策、フレイル予防のパンフレット作成・配布など行い、見つかった課題に対する対策を行った。

今後、オンライン環境を整え、地域とのつながり方を模索しながら、コロナ禍においても可能な地域支援の在り方を検討していきたい。

2. 広域支援センターにおける市町村の地域支援事業等への効果的な支援

※市町村には地域包括支援センターを含む

①個人宅への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	なし	0		0		
計		0		0		

②事業所への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	なし	0		0		
計		0		0		

③通いの場（サロン等を含む）への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	なし	0		0		
計		0		0		

④地域ケア会議等への派遣

(ケア会議は助言者としての派遣とし、事業所としての出席は対象外となります)

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	熊本市	8	言語聴覚士	4	地域ケア会議の助言者	
			作業療法士	6		
計		8		10		

⑤その他（会議や研修会出席等）

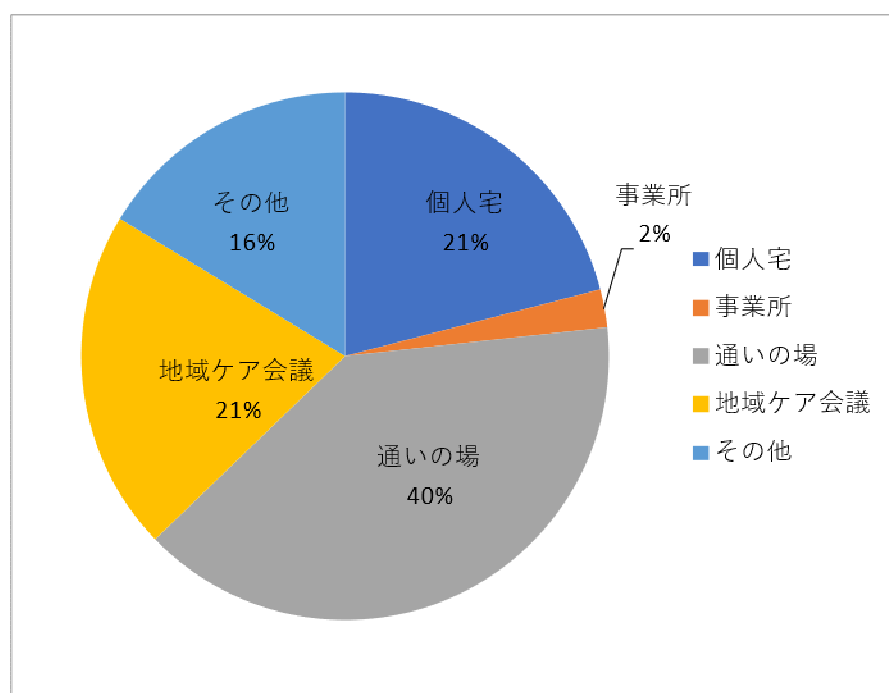
	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	熊本市 広域連絡会	5	理学療法士	2	合同連絡会議への出席	
			作業療法士	3		
2	熊本市	1	作業療法士	1	ラジオ番組での啓発活動	
計		6		6		

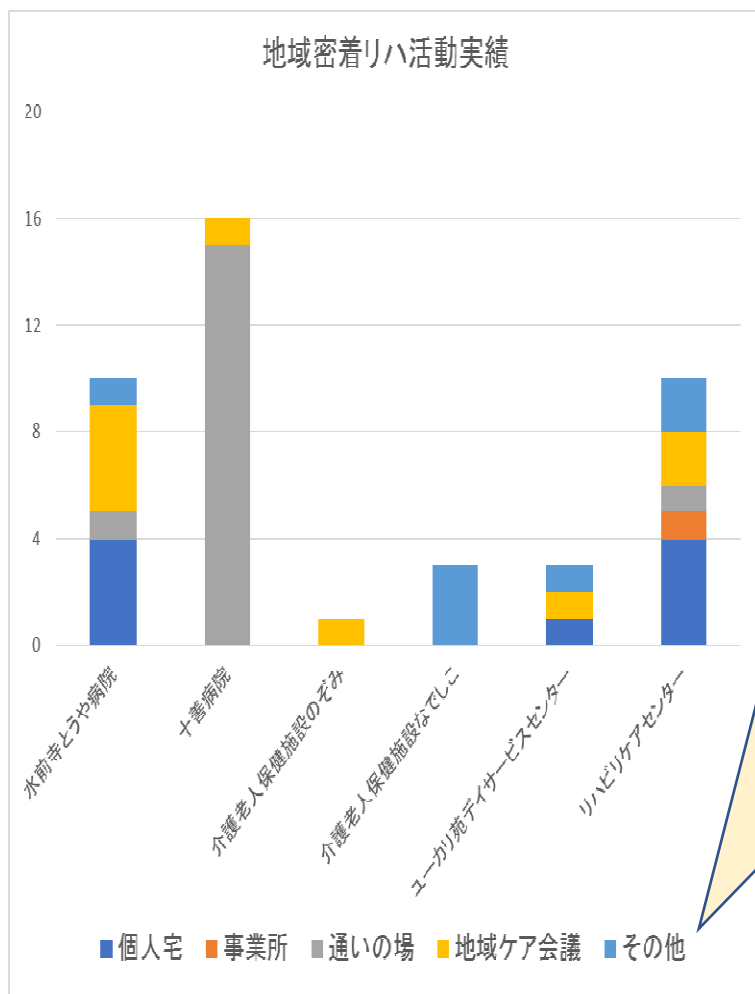
○地域密着リハセンター

・中央区地域密着リハセンター一覧

水前寺とうや病院	ユーカリ苑デイサービスセンター
十善病院	リハビリケアセンター
表参道吉田病院	マノリアル本荘通所介護
きぬはら整形外科クリニック	杉村病院
介護老人保健施設のぞみ	成尾整形外科病院
介護老人保健施設なでしこ	竹下外科整形外科病院

・中央区地域密着リハ全体の事業実績内訳





その他(会議や研修会等)

- ・令和元年度 熊本県地域リハビリテーション支援体制推進シンポジウム
- ・災害派遣福祉チーム (DWAT)
- ・運動器機能評価システム説明会
- ・地域包括ケアシステム研修会
- ・令和元年度 (2019 年度)

・ 広域・密着連絡会の中で出た意見として、今後の展望・要望

今期新型コロナの影響で地域での活動が思うように進まなかった。今後、コロナ禍ということを考え、地域での活動もオンラインで出来るような環境が整っていくと良いかと思われる。地域住民向け・専門職向けにオンラインの使い方などを学べる研修会等があると良いかと思われる。

オンラインでは代替できない活動には共有した感染対策を実施し、熊本市の感染レベルに応じて活動の有無を決めるなど、介入の基準があると良いかと思われる。

宇城地域リハビリテーション広域支援センター
「介護老人保健施設 あさひコート」令和2年度活動報告

【活動目標】

- ・住民主体の通いの場支援
- ・地域との連携強化
- ・介護予防の啓発

【令和2年度活動内容】

- ・相談対応支援
- ・研修会の開催
- ・連絡会議開催
- ・市町村の地域支援事業等への支援
- ・その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務



【相談対応】

* 令和2年度、相談延べ件数は30件でした。うち、地域包括支援センターからの相談は21件でした。次年度も、地域包括ケアに向けて、地域住民・介護事業所からの依頼が増えるように努力していきたいと思っております。

・令和2年度相談延べ件数

相談者	出張	電話等	来所	合計
介護事業所	7	0	1	8
地域包括・市町村	22	0	0	22
医療関係	0	0	0	0
合計	29	0	1	30

相談内容	件数
リハビリテーション	6
福祉用具選定	5
住宅改修	11
評価方法・その他	8
合計	30

【研修会の開催】

* 研修会は、コロナ禍の為、年2回WEBにて開催しました。コロナ禍において情報発信の必要性を感じました。次年度も多くの研修会を開催する予定にしております。

開催日	研修会名	研修の概要 (テーマ、講師、参加者)
令和3年 3月12日	地域リハビリ研修会	テ ー マ：①高齢者施設における新型コロナウイルス感染症 について ②意見交換 講 師：くまもと心療病院 千原 佳代子様 参 加 者：市役所・包括センター・介護事業所等
令和3年 3月23日	地域リハビリ研修会	テ ー マ：新型コロナウイルス感染症対策について 講 師：あさひコート 柏原 弘志 参 加 者：宇土市住民の方 参加人員：15名

【連絡会議開催】

*WEBにて年2回開催しました。今年度はコロナ禍での地域活動の現状について検討しました。

参加機関：宇土地域包括支援センター

宇土市社会福祉協議会

市町村・密着リハなど

【リハビリテーション専門職の派遣調整】

派遣調整：69回 延べ：69人	
①広域支援センター職員派遣	54回 延 54人
②密着リハビリテーションセンター派遣調整	15回 延 15人
③その他の機関の派遣調整	0回 延 0人

*災害リハビリテーション活動への協力：活動なし。災害リハ研修参加

【市町村の地域支援事業等への効果的な支援】

*令和2年度は、コロナ禍の為、活動があまりできませんでした。

次年度は、感染予防対策を行い、開催できるように計画していきたい。

○地域ケア会議：10回参加

○通いの場支援：7回支援

○家族介護教室：年4回開催

○介護者のつどい：年5回開催

【その他】

- ・宇土市評価会議参加
- ・在宅医療介護連携支援事業支援
- ・密着リハとの連携会議参加

【令和2年度活動の総括】

今年度の活動に関しては、コロナの流行により、集団での活動が行えませんでした。特に、通いの場支援・研修会などの開催が困難でした。

地域ケア会議に関しては、WEB開催に変更したことで、継続できています。コロナ禍において、研修会・地域ケア会議・通いの場支援等は、WEBを活用した活動に移行しております。

現在、コロナ禍においての活動に関しては、資料配布・個別相談に力を入れています。今後も地域活動に関しては、関係機関（密着リハを含む）と連携を図りながら、できる活動をスピード感をもって行っていきたい。

【令和3年度事業計画】

* 地域リハビリテーションへの効果的な支援

- ①相談支援：年17回
- ②研修会開催：年3回
- ③連絡会の開催：年2回

* 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- ①家族介護教室開催
- ②介護者のつどい開催
- ③通いの場支援
- ④地域ケア会議参加
- ⑤ボランティア養成講座の開催

* その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ・宇土市評価会議参加
- ・公民館での市民向け講座の開催
- ・生活習慣病改善教室の参加

○地域密着リハビリテーションセンター紹介（宇土地域）

* 密着リハセンター：2ヶ所

①景雅苑

令和2年度密着リハセンター活動報告

○センタースタッフ数：8名

○取り組み内容

- ・ 通いの場への派遣：1回支援
- ・ 地域ケア会議等への派遣：9回参加
- ・ 研修会・会議参加：3回参加

②金森医院

令和2年度密着リハセンター活動報告

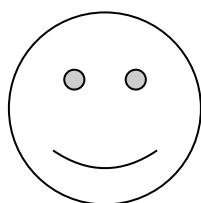
○センタースタッフ数：8名

○取り組み内容

- ・ 通いの場への派遣：1回支援
- ・ 地域ケア会議等への派遣：9回参加
- ・ 研修会・会議参加：3回参加
- ・ 個人宅への派遣：3回支援

* 令和2年度は、連携して研修会・会議等行いました。

次年度も、地域の課題に関して、密着リハと連携を図りながら、できる活動を行っていきたい。



2つのセンターのスタッフは、とてもやさしく、頼りがいがある先生ばかりで、とても助かっています。（広域リハ）

宇城地域リハビリテーション広域支援センター
「宇城総合病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数（11名）

職種	人数
理学療法士	7
作業療法士	2
言語聴覚士	2

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会開催：年3回開催

(2) 相談支援

①相談対応

電話：12件

来所：4件

メール：11件

②出張相談回数：27回

(3) 関係団体・機関等との連絡会議：2回

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整：27回

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力：専門職の派遣 2回

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

①通いの場への派遣：3回

②地域ケア会議等への派遣：宇城市 7回

③個人宅への派遣：19回

④事業所への派遣：81回

3. その他地域リハビリテーションの推進に必要な業務

1) 令和2年度熊本県各圏域地域リハビリテーション広域支援センター意見交換会（WEB開催）

2) 令和2年度熊本県各圏域地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会（WEB開催）

3) 令和2年度熊本県地域リハビリテーション支援センター研修会（WEB開催）

4) 宇城市総合事業委託事業所連携会議（宇城市役所）

5) 宇城市一般介護予防・介護給付適正化事業評価会

6) 令和2年度「男性のボディーメイク教室」打合せ会議

7) 宇城地域リハビリテーション広域支援センター連携会議（WEB開催）

【はじめに】

平成21年4月より、熊本県より宇城地域リハビリテーション広域支援センターの指定を受け、12年目を終えました。平成24年度から始まった宇城市様からの事業委託も9年経過し、『宇城市介護予防事業・日常生活支援総合事業』、『宇城市地域リハビリテーション活動支援事業』として実施できました。同時に「宇城市地域ケア会議」への参加等、年度を重ねる毎に、行政担当者様や地域包括支援センター担当者様、社会福祉協議会担当者様、地域密着リハビリテーション様、各施設の方々との関りを深めることができました。

一方で、新型コロナウイルス感染拡大防止対策等により、例年通りの活動が2019年度以上に困難でした。

1 介護予防事業所等のサービスの質の向上への支援（委託業務）

（1）研修会開催状況

①「宇城市感染症予防対策研修会」小川地区

日時：令和3年3月12日（金）10:00～11:20

内容：①新型コロナウイルス感染症の特徴や感染経路について
②サロン等実施に向けた感染予防対策のポイント・注意点について
③質疑応答

対象者：高齢者等が集うサロンや百歳体操、認知症カフェの運営関係者

参加人数：22名

②「宇城市感染症予防対策研修会」松橋町地区

日時：令和3年3月22日（月）①13:30～14:50 ②15:30～16:50

内容：①新型コロナウイルス感染症の特徴や感染経路について
②サロン等実施に向けた感染予防対策のポイント・注意点について
③質疑応答

対象者：高齢者等が集うサロンや百歳体操、認知症カフェの運営関係者

参加人数：①14名 ②16名

③「宇城市感染症予防対策研修会」豊野地区

日時：令和3年3月25日（木）10:00～11:20

内容：①新型コロナウイルス感染症の特徴や感染経路について
②サロン等実施に向けた感染予防対策のポイント・注意点について
③質疑応答

対象者：高齢者等が集うサロンや百歳体操、認知症カフェの運営関係者

参加人数：16名

（2）地域リハビリテーション等に関する相談支援

出張相談回数：27回

(3) 介護予防関係機関との連絡会の開催：2回/年

<p>日時：令和3年3月3日（水）15：30～16：40 *WEB会議</p> <p>対象者：宇城市高齢介護課、地域振興局総務福祉課、 地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、 宇城地域密着リハビリテーション広域支援センター 等 計9名</p> <p>テーマ：①報告事項</p> <ol style="list-style-type: none">1) 各担当者より、令和2年度の振り返り2) 運動機能評価システムの変更（バージョンアップ）について3) DVD（くまもと笑顔でよかよか体操）の紹介 <p>②協議事項</p> <ol style="list-style-type: none">1) 各担当者様より、令和3年度の計画について2) 宇城市地域ケア会議について <p>③意見交換</p>
<p>日時：令和3年3月18日（木）16：30～17：15 *WEB会議</p> <p>対象者：美里町福祉課、地域振興局総務福祉課、 地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、 宇城地域リハビリテーション広域支援センター 等 計6名</p> <p>テーマ：①報告事項</p> <ol style="list-style-type: none">1) 地域リハビリテーション広域支援センターの指定更新について2) 運動器機能評価システムの変更（バージョンアップ）について3) DVD（くまもと笑顔でよかよか体操）の紹介 <p>②協議事項</p> <ol style="list-style-type: none">1) 各担当者様より、令和3年度の計画について <p>③意見交換</p>

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

派遣調整：広域支援センター職員派遣 27回 延べ 35名

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力

専門職の派遣 2回 延べ 4名

・日時：8月3日（月）～5日（水）

内容：J R A T災害派遣（人吉）

職種：理学療法士 2名

・日時：8月13日（木）～15日（土）

内容：J R A T災害派遣（人吉）

職種：理学療法士 1名、作業療法士 1名

2 市町村介護予防事業への効果的な実施への支援（指定業務：委託業務以外）

（１）個人宅への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	宇城市	19	理学療法士	19	通所C対象者で、コロナの影響にて教室中止のため、個人宅に訪問にて運動指導	令和2年度宇城市介護予防・日常生活支援総合事業「筋力アップ教室」
計		19		19		

（２）事業所への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	宇城市	73	理学療法士	123	介護予防に関する講義ならびに運動指導・運動の習慣化を図る	令和2年度宇城市介護予防・日常生活支援総合事業「筋力アップ教室」
2	宇城市社会福祉協議会	4	理学療法士	4	「体力測定方法」「サロンで出来る軽運動」「百歳体操」の講義と実技指導	「宇城市うきスマイルサポーター養成講座」にて講義・体操指導
3	宇城市社会福祉協議会	2	理学療法士	3	「体力測定方法」「百歳体操」についてフォローアップ目的での講義と実技指導	「宇城市うきスマイルサポーターフォローアップ講座」にて講義・実技指導
4	宇城市社会福祉協議会	2	理学療法士	2	「フレイル」「コグニサイズ」についてフォローアップ目的での講義と実技指導	「宇城市うきスマイルサポーターフォローアップ講座」にて講義・実技指導
計		81		132		

（３）地域ケア会議等への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	宇城市	7	理学療法士	7	個別ケア会議の助言者	オンライン会議を含む
計		7		7		

3 その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務（指定業務：委託業務以外）

- 1) 令和2年度熊本県各圏域地域リハビリテーション広域支援センター意見交換会
（WEB開催）：1回出席
- 2) 令和2年度熊本県各圏域地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会
（WEB開催）：1回出席
- 3) 令和2年度熊本県地域リハビリテーション支援センター研修会（WEB開催）：1回出席
- 4) 宇城市総合事業委託事業所連携会議（宇城市役所）：2回出席
- 5) 宇城市一般介護予防・介護給付適正化事業評価会：1回出席
- 6) 令和2年度「男性のボディーメイク教室」打ち合せ会議：1回出席
- 7) 宇城市地域リハビリテーション広域支援センター連携会議（WEB開催）：1回参加

4 相談支援

相談者別対応方法件数

相談者	方法	電話・メール	来所	出張	その他	合計
介護保険事業所従事者		2	0	2	0	4
地域包括支援センター職員		6	4	4	22	36
介護支援専門員		0	0	0	0	0
市町村職員		8	0	5	7	20
その他		17	0	49	6	72
合計		33	4	60	35	132

○地域密着リハビリテーションセンターの紹介

<宇城：宇城市>

地域密着リハセンター（訪問看護・リハビリステーションふいっと）

地域密着リハセンター（介護老人保健施設 青海苑）

- ・活動概要：地域ケア会議における専門職としての助言者・オブザーバー、
連携会議への参加

<宇城：美里町>

地域密着リハセンター（くまもと温石病院）

地域密着リハセンター（美里リハビリテーションクリニック）

- ・活動概要：地域ケア会議における専門職としての助言者
地域支援事業等への支援
連携会議への参加

宇城地域リハビリテーション広域支援センター
「済生会みすみ病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数（14名）

職種	人数	職種	人数
医師	1	作業療法士	7
理学療法士	4	介護福祉士	2

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

- (1) 研修会開催：年2回開催
- (2) 相談支援
 - ①相談対応： 2件
 - ・電話： 1件
 - ・来所： 1件
 - ・メール： 0件
 - ②出張相談： 12回
- (3) 関係団体・機関等との連絡会議： 3回
- (4) リハビリテーション専門職の派遣調整： 4回

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- ①通いの場への派遣
- ②地域ケア会議への派遣
- ③当事者宅への住宅改修支援・運動および生活指導支援
- ④介護保険事業所の研修会などへの講師派遣
- ⑤通いの場などにおける運動指導・講話などの講師派遣
- ⑥日常生活支援総合事業などにおける市町村などとの連携会議への出席 等

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ①地域住民に対する新型コロナウイルスの感染対策指導
- ②防災に関する警戒情報・ハザードマップ・避難所などに関する啓発活動 等

1. 地域リハビリテーション広域支援センターとしての効果的な支援

(1) 研修会の開催：2回

①「地域リハビリテーション研修会」

日 時：令和2年10月16日（金）

場 所：新型コロナウイルス感染予防の観点より資料配布

参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等

29施設よりアンケート回収、資料確認者 251名

内 容：認知症者に対する自立支援について

講 師：済生会みすみ病院 作業療法士 五十嵐 稔浩

②「地域リハビリテーション研修会」

日 時：令和3年2月19日（金）

場 所：新型コロナウイルス感染予防の観点より資料配布

参加者：市町村、地域包括支援センター、介護事業所等20施設よりアンケート回収、

資料確認者 155名

内 容：METSの活用！！～体力維持・強化のための目安として～

講 師：済生会みすみ病院 作業療法士 五十嵐 稔浩

(2) 相談対応：14件

(1) 電話・メール： 1件

(2) 来 所： 1件

(3) 出張相談：12件

①日 時：令和2年4月14日（火）

相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員

支援場所：デイサービス春風

支援内容：大腿骨頸部骨折術後の利用者に対する運動機能評価とリハビリプログラムの立案・検討

②日 時：令和2年4月14日（火）

相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員

支援場所：デイサービス春風

支援内容：高齢による下肢筋力低下を有する利用者に対する運動機能評価とリハビリプログラムの立案・検討

③日 時：令和2年4月14日（火）

相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員

支援場所：デイサービス春風

支援内容：認知症を呈する利用者の活動促進に関する環境整備と対応方法の指導

<p>④日 時：令和2年6月25日（木） 相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員 支援場所：デイサービス春風 支援内容：廃用症候群を呈する高齢利用者の運動負荷およびリハビリ内容の検討・指導</p>
<p>⑤日 時：令和2年6月25日（木） 相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員 支援場所：デイサービス春風 支援内容：アルツハイマー型認知症の利用者に対する活動・運動内容の検討・指導</p>
<p>⑥日 時：令和2年6月25日（木） 相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員 支援場所：デイサービス春風 支援内容：右大腿骨頸部骨折術後の利用者に対する歩行練習・筋力トレーニング方法の指導</p>
<p>⑦日 時：令和2年7月13日（月） 相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員 支援場所：デイサービス春風 支援内容：要介護5（重度介護度）の利用者に対する筋力・体力の維持に必要なトレーニングの内容指導</p>
<p>⑧日 時：令和2年7月13日（月） 相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員 支援場所：デイサービス春風 支援内容：要介護4（重度介護度）の利用者に対する筋力・体力の維持に必要なトレーニングの内容指導</p>
<p>⑨日 時：令和2年7月13日（月） 相談相手：デイサービス春風 機能訓練指導員 支援場所：デイサービス春風 支援内容：要介護2の高齢利用者に対する歩行能力向上のための筋力トレーニング・歩行練習の指導</p>
<p>⑩日 時：令和2年7月28日（火） 相談相手：特別養護老人ホーム 南風苑職員 30名 支援場所：特別養護老人ホーム 南風苑 支援内容：認知症者に対する自立支援（講義形式）</p>
<p>⑪日 時：令和2年12月3日（木） 相談相手：居宅介護支援事業所 青海苑 介護支援専門員1名 他 支援場所：当事者宅 支援内容：対象者の自宅の手すり設置など住環境整備に対する評価・提案</p>

⑫日 時：令和2年12月11日（金）
 相談相手：宇城市地域包括支援センター 介護支援専門員1名、当事者1名
 支援場所：当事者宅
 支援内容：変形性膝関節症・心臓弁膜症のため自宅の掃除ができず介護申請したが却下された。
 環境整備・生活支援・運動支援について助言した。

(3) 連絡会議の開催：3回

①「地域介護事業所連絡会議」
 日 時：令和2年10月16日（金）＊紙面による情報交換
 場 所：新型コロナウイルス感染予防の観点より紙面による情報交換
 参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所 29施設より回答
 内 容：①コロナ禍における介護予防とICT環境調査について
 ②オンライン出張相談について広報

②「宇城地域リハビリテーション関係機関連絡会議」＊オンライン
 日 時：令和2年11月24日（火）15時30分～16時30分
 場 所：ZOOMを用いたオンライン会議
 参加者：宇城市高齢介護課・宇城市地域包括支援センター・宇城市社会福祉協議会・
 宇城地域密着リハセンター 青海苑・宇城地域密着リハセンター ふいっと・
 宇城地域リハ広域支援センター 宇城総合病院
 内 容：コロナ禍における介護予防への取り組みの現状と課題について

③「地域介護事業所連絡会議」
 日 時：令和2年12月11日（金）＊紙面による情報交換
 場 所：新型コロナ感染予防の観点により紙面による情報交換
 参加者：宇城市・上天草20施設より回答
 内 容：①今後の研修会開催に関する事項
 ICT環境が整ってきている。今後オンラインでの研修会開催を計画。
 ②オンラインでの出張相談については「分かりにくい」「実施推進」の賛否両論あり。

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

派遣調整 4回 延 4人	
(1) 広域支援センター職員派遣	4回 延 4人
(2) 密着リハビリテーションセンター派遣調整	0回 延 0人
(3) その他の機関の派遣調整	0回 延 0人

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力

- ①専門職の派遣 1回 延2名
職種：理学療法士・作業療法士
- ②その他の活動 人吉仮設住宅 住宅改修支援

(6) 振り返り

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、研修会・出張相談および地域ケア会議やその他の会議など、集合型のイベントが大きく制限される年となった。

このような中で、研修会においてはオンライン開催なども検討したが、周辺事業所のICT環境整備が十分ではなかったため、資料配布やアンケート形式での研修会や連絡会を実施した。研修会においては1回目は259名、2回目は155名の方に資料を確認してもらうことができ、集合型研修よりも効率的な一面もうかがわれた。

地域ケア会議や自治体などとの連携は徐々にオンライン化が進み改善が進んでいる印象がある。課題としては、ITおよび移動に制限を受けている地域の高齢者のフレイル予防と感染予防があげられる。

2. 広域支援センターにおける市町村の地域支援事業等への効果的な支援

※市町村には地域包括支援センターを含む

①個人宅への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	宇城市地域包括支援センター	2	理学療法士	1	住宅改修支援・運動および生活支援	
			作業療法士	1		
計		2		2		

②事業所への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	事業所	3	理学療法士	3	施設職員研修	
			作業療法士	7		
計		3		10		

③通いの場（サロン等を含む）への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	宇城市三角町	2	作業療法士	2	通いの場参加者の運動機能評価や体操指導等	
計		2		2		

④地域ケア会議等への派遣

(ケア会議は助言者としての派遣とし、事業所としての出席は対象外となります)

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	宇城市地域包括支援センター	3	作業療法士	3	個別ケア会議の助言者	
2	宇城市地域包括支援センター	2	作業療法士	2	宇城圏域地域ケア会議	
計		5		5		

⑤その他（会議や研修会出席等）

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	宇城市	3	理学療法士	1	宇城市日常生活支援総合事業事業所連携会議への出席	
			作業療法士	3		
計		3		4		

○地域密着リハビリテーションセンターの紹介

1. 宇城圏域の地域密着リハセンター

- ①介護老人保健施設 青海苑
- ②訪問看護・リハビリステーションふいっと

2. 活動概要など

宇城圏域の地域密着リハビリテーションセンターは、介護老人保健施設青海苑と訪問看護・リハビリステーションふいっとの2箇所です。

宇城地域リハビリテーション広域支援センターをはじめ、宇城市・宇城市地域包括支援センターなど関係機関と連携し、宇城市の地域ケア会議、連絡会などに参加し、宇城市の地域リハビリテーション活動の啓発に努めています。

※熊本県の地域リハビリテーション体制である三層構造を有機的に繋げていくため、「活動事例集」を通して各地域の特色や活動内容を把握し、情報共有を図る。

有明地域リハビリテーション広域支援センター
有明成仁病院 令和2年度活動報告

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

①研修会の開催：2回

内容
<p>①「在宅生活支援におけるリハマネジメント(自律支援)の考え方(入退院支援編)」研修会 日 時：令和2年8月9日(日) 10時00分～11時30分 場 所：オンライン研修会 参加者：事業所職員等 9名 内 容：講義「課題分析の方法論」、グループワーク 講 師：有明地域リハビリテーション広域支援センター 理学療法士 北尾 昌平</p>
<p>②「在宅生活支援におけるリハマネジメント(自律支援)の考え方(在宅生活支援編)」研修会 日 時：令和2年8月25日(火) 18時30分～20時00分 場 所：オンライン研修会 参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 18名 内 容：講義「目標設定の方法論」、グループワーク 講 師：有明地域リハビリテーション広域支援センター 理学療法士 北尾 昌平</p>

今年は、初めてオンラインでの研修会を実施しました。リハマネジメント(自律支援)について多職種の皆様と一緒に考え、学ぶことができました。コロナ禍での研修会のあり方を模索しながら、地域ニーズに応じた人材育成・啓発に取り組んでいます。

②個別相談

内容	回数	実績
①個別相談	10	12
②施設指導相談	0	
③介護予防に関する相談	2	
④総合事業に関する相談	0	
⑤その他	0	

リハビリに関する窓口として、必要な連携のサポートから個別支援などを行い、地域のリハビリニーズに対応します。

③連絡会の開催：2回

内容
①「第1回 有明圏域リハセンター意見交換会」 日 時：令和2年8月27日（水）15時30分～16時30分 場 所：オンライン 参加者：熊本県、事業所職員等 8名 内 容：①行政説明 今年度の事業説明 説明者：認知症対策地域ケア推進課 泉様 ②地域リハセンター活動の推進に向けた意見交換
②「第2回 有明圏域リハセンター意見交換会」 日 時：令和3年2月26日（金）15時30分～16時30分 場 所：オンライン 参加者：熊本県、事業所職員等 11名 内 容：①行政説明 今年度の事業説明 説明者：認知症対策地域ケア推進課 泉様 ②地域リハセンター活動の推進に向けた意見交換

地域のリハ資源同士のネットワーク強化、地域の専門職へのニーズ聴取と行政、専門職の協働の在り方などについて意見交換。

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

【長洲町】

- ・地域ケア会議
- ・元気あっぷリーダー養成講座及びフォローアップ講座
- ・長洲町通所A事業所支援事業
- ・介護予防拠点等支援
- ・（健康講話）
- ・介護予防拠点等連絡協議会
- ・介護サービス事業所連絡協議会

【荒尾市】

- ・地域ケア会議
- ・ケアプラン会議
- ・通所C自立支援会議
- ・住宅改修点検事業
- ・認知症初期集中支援チーム検討会
- ・在宅ネットあらお運営委員会

【玉名市】

- ・介護予防給付費適正化事業
- ・有償ボランティア養成講座

【和水町】

- ・地域ケア会議
- ・住環境訪問指導事業
- ・お茶の間筋トレボランティア・リーダー養成講座及び全体研修会

【南関町】

- ・地域ケア会議

【玉東町】

- ・地域ケア会議

各市町の地域ニーズ、状況を踏まえて、地域づくりをリハビリテーションの視点から支援します。

3. 有明地域 密着リハビリテーションセンターのご紹介

○令和2年度の活動概要

・施設名：荒尾中央病院

活動概要：令和2年度活動について

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により活動を停止していたため実施できておりません。今年度、密着リハビリテーションセンターについては、当院の通所リハビリ部門が担当しており、理学療法士1名・作業療法士1名・看護師1名・助手1名での体制をとっております。

・施設名：ライフケア訪問看護リハビリセンター

活動概要：地域ケア会議（玉名市QOL向上ケア会議）に参加し、リハビリ専門職の立場から助言をさせていただいています。また、通いの場事業に参加し、地域の方々との交流を行いながらサポーターの方への体操や脳トレの指導・教材の提供を中心に公民館活動のフォローをさせていただいています。

加えて、玉名市の一般介護予防事業の体操教室を受託実施しており、地域高齢者様のフレイル予防や要支援・要介護状態の重度化防止に向けた取り組みを行っています。

今後もリハビリテーションを通じて、地域の方々がいきいきと生活するための支えとなれるようにセンターとしての活動を積極的に行ってまいります。

・施設名：伊藤医院

活動概要：荒尾市地域ケア個別会議と荒尾市ケアプラン会議にリハビリの専門職として参加しています。参加した方に少しでも実になる情報を伝えられるよう、「明日から使える具体的なアドバイス」を意識して参加しています。

現場で働きながら地域密着リハとして会議に関われる事は、色々と考えさせられることも多く、

とても勉強になります。

住み慣れた地域で安心して生活ができるように、生きがいのある生活が送れるように、これからも地域密着リハとしてお手伝いをしていきます。

・施設名：介護老人保健施設 てんすい倶楽部

スタッフ：理学療法士 2名、作業療法士 1名

取り組み内容：

1. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

(1) 地域ケア会議等への派遣

依頼元：玉名市

派遣回数：4回

派遣職種：理学療法士

実施内容：玉名市QOL会議にてケアマネジャー・事業所への助言

2. その他（会議や研修会出席等の関連業務）

(1) 研修会参加

有明圏域地域密着リハセンター意見交換会

感染症対策のため、地域ケア会議の日程調整や地域活動の縮小など影響が大きく見られた。

玉名市より例年派遣依頼を受けていた「いきいきふれあい活動」も中止となり、今年度は開催無しであった。感染症対策をしながらの活動は今後も続くため、地域と連携を取りながら支援方法を検討していきたい。

・施設名：新生翠病院（デイケアセンター緑ヶ丘・デイケアセンターさくら）

活動概要：昨年は意見交換会への参加のみでした。本来ならば年に2回の健康教室を病院内の一部もしくは地域の公民館などを使用して開催する予定でしたが、感染症の拡大に伴い、今年度も開催は未定です。ただ、地域の方との交流を通じて健康に対する理解を深め、疾病の予防につなげる一つの方法として、今後も健康教室の企画・運営は継続する予定です。

※令和3年度より、玉名市所在の「介護老人保健施設ゆうきの里」、荒尾市所在の「ともいき Labo」の2施設が密着リハビリテーションセンターの指定を受けられました。次年度より活動報告を合わせた施設紹介を行っていただく予定です。

鹿本地域リハビリテーション広域支援センター
「山鹿温泉リハビリテーション病院」令和2年度活動報告

【活動内容】

＜令和2年度の支援センター事業の主な活動＞

1. 地域リハビリテーション広域支援センターとしての効果的な支援

(1) 研修会の開催：2回

①第1回研修会

テーマ：「私たちに出来る転倒予防の関わり方」～地域で支え合うためにできること～

日時：令和2年11月4日（水）18：30～20：00

会場：「湯の里」通所リハビリテーションセンター

参加者：市町村、地域包括支援センター、事務所職員等 10名

内容：①転倒発生のメカニズム、多面的な転倒予防の評価と効果
高齢者の筋肉トレーニングや二重課題プログラム（実技含む）

②グループワークのまとめ

講師：山鹿温泉リハビリテーション病院 総合リハビリテーション部
理学療法士 材津 靖弥

②第2回研修会

テーマ：「令和2年7月豪雨におけるJRA T熊本の活動の実際」

日時：令和3年3月10日（水）18：40～19：30

会場：山鹿温泉リハビリテーション病院（オンラインにて開催）

参加者：リハビリ専門職・介護職員・介護支援専門員 13名

内容：令和2年7月豪雨発生時の初動から撤退までの具体的活動について
（全国初のコロナ禍での支援内容含む）

講師：山鹿温泉リハビリテーション病院 総合リハビリテーション部
理学療法士 佐藤 亮

* オンライン研修会の様子



(2) リハビリテーション等に関する相談支援

相談支援：14件（電話相談：2件、出張相談：12件）

出張相談日	相談相手	場 所
令和2年 5月18日	居宅介護事業所	山鹿市菊鹿町 ADL評価と必要なシーティングと環境設定指導
令和2年 6月12日	居宅介護事業所	山鹿市 浴室の環境設定と入浴動作・介助方法の指導
令和2年 6月16日	山鹿市地域包括 支援センター	山鹿市 動作評価・指導、住宅・福祉用具提案
令和2年 7月17日	居宅介護事業所	山鹿市 ベッド周りの環境設定と動作指導
令和2年 8月18日	居宅介護事業所	山鹿市 入浴の介助指導とポジショニング指導
令和2年 9月3日	居宅介護事業所	山鹿市菊鹿町 身体機能評価と運動指導
令和2年 9月16日	居宅介護事業所	山鹿市 臥位のポジショニング、トランスファー介助方法の指導
令和2年 11月11日	居宅介護事業所	山鹿市 動作確認・運動指導
令和2年 12月24日	山鹿市地域包括 支援センター	山鹿市鹿本町 住宅環境整備アドバイス、サービス（リハビリ）の 説明と促し
令和2年 12月21日	居宅介護事業所	山鹿市 浴室の環境設定と入浴動作の指導
令和3年 2月4日	山鹿市地域包括 支援センター	山鹿市 動作確認・住宅改修アドバイス
令和3年 2月8日	居宅介護事業所	山鹿市 入浴動作指導・介助指導

(3) 介護予防関係機関との連絡会の開催：3回

日 時：令和2年6月17日（水）11：00～11：45 対象者：山鹿市長寿支援課、山鹿市健康増進課、山鹿振興局、広域本部 10名 テーマ：①鹿本地域在宅ケアネットワーク推進研修会について 説明者：鹿本地域リハビリテーション広域支援センター 佐藤 亮 ②意見交換
日 時：令和2年6月17日（水）11：45～12：20 対象者：山鹿市長寿支援課、山鹿市健康増進課、県北広域本部 8名 テーマ：山鹿市地域リハビリテーション活動支援会議 地域リハビリテーション活動支援事業について ・介護予防拠点事業所の意向調査と今年度の予定 ・事業の検討
日 時：令和3年3月16日（火）11：00～12：00 対象者：山鹿市地域包括支援センター、県北広域本部 6名 （地域密リハは欠席のため後日伝達） テーマ：介護予防事業連絡会 地域リハビリテーション活動支援事業について ・介護予防拠点事業所の報告と次年度の関わりについて ・自主活動グループの関わりについて ・その他の対象に対する事業と関わりについて

(4) 災害時のリハビリテーション活動への協力

- ・令和2年7月豪雨における人吉球磨地域への派遣（熊本J R A Tへの協力）

①活 動 日：令和2年8月6日～8月8日 派遣職種：P T延べ 6名、O T延べ 3名 活動場所：人吉球磨地域保健医療調整本部・スポーツパレス・人吉西小学校・人吉第二中学校・相良村総合体育館・農村環境改善センター・中原小学校・旧多良木高校・人吉第一中学校
②活 動 日：令和2年8月20日～8月21日 派遣職種：P T延べ 6名、O T延べ 3名 活動場所：人吉球磨地域保健医療調整本部・人吉東小学校・人吉西小学校・スポーツパレス・中原小学校・農村環境改善センター・相良村総合体育館・旧多良木高校・人吉第一中学校・相良村わんぱく広場仮設団地・山江村中央グラウンド仮設団地・球磨村総合運動公園

- ・熊本J R A T熊本本部におけるロジスティクス業務
- ・熊本県医師会、熊本県認知症対策・地域ケア推進課との連携

2. 市町村介護予防事業所の効果的な実施への支援

①訪問型運動器機能評価（山鹿市）

	実施日	派遣職種	主な内容など
1	7月22日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導、動作指導
2	8月19日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導、住宅改修
3	9月 2日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
4	10月14日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
5	10月30日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導、住宅改修アドバイス
6	11月13日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
7	12月 2日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
8	12月 7日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
9	1月 6日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導、動作指導
10	2月 5日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
11	2月12日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
12	2月19日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
13	2月26日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
14	3月 5日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導
15	3月10日	理学療法士	運動器機能評価・運動・環境の提案
16	3月26日	理学療法士	運動器機能評価、運動指導

②地域リハビリテーション活動支援事業（山鹿市）

	実施日	場所	参加者	主な内容
1	7月 9日	地域ケア会議	3ケース	支援に対する助言
2	7月17日	よんなっせ縁側	7名	集団運動指導、個別相談
3	9月10日	地域ケア会議	4ケース	支援に対する助言
4	9月18日	ほんわかほのぼの	6名	集団運動指導、個別相談
5	10月 8日	地域ケア会議	4ケース	支援に対する助言
6	10月15日	川北公民館 (いきいき百歳体操)	15名	運動器機能評価 いきいき百歳体操
7	10月17日	健康セミナー	53名	講話「フレイル予防口コモ対策」
8	10月22日	かほく	9名	体操指導・検査の意味について説明
9	10月22日	たけま	11名	体操指導・検査の意味について説明
10	11月12日	地域ケア会議	8名	支援に対する助言
11	11月12日	上広町公民館 (いきいき百歳体操)	10名	運動器機能評価 いきいき百歳体操

12	11月18日	花プラン居宅	1名	住宅改修の提案 通所サービス利用について
13	11月30日	今寺公民館 (いきいき百歳体操)	4名	運動器機能評価 体操指導
14	12月 1日	栗林公民館 (いきいき百歳体操)	14名	運動器機能評価 いきいき百歳体操指導
15	12月 3日	J A 鹿本 (いきいき百歳体操)	8名	運動器機能評価 体操指導
16	12月 7日	ろうきん友の会 (いきいき百歳体操)	12名	運動器機能評価 質問に対する助言
17	12月 7日	仲間公民館 (いきいき百歳体操)	8名	支援に対する助言
18	12月 8日	ひまわり館 (いきいき百歳体操)	15名	個別評価についての話 (意義や測定方法)
19	12月16日	菊鹿生涯大学	33名	フレイル予防とロコモ対策について
20	3月11日	地域ケア会議	4ケース	支援に対する助言
21	3月23日	たけま	8名	計測 (握力・片脚立位)
22	3月25日	かほく	10名	計測 (握力・片脚立位)

* 自主グループ 百歳体操、評価の様子



3. その他、地域リハビリテーション推進に必要な事業

*** 密着リハビリテーションセンター活動 ***

・介護老人保健施設 太陽

	実施日	場所	参加者	主な内容
1	7月 6日	しいやま	5名	集団運動指導、個別相談
2	7月 8日	いこいの広場プレス	12名	集団運動指導
3	7月20日	くたみの実家	3名	集団運動指導
4	3月 4日	プレス	14名	現地スタッフへのフォローアップ
5	3月 8日	くたみの実家	5名	集団運動指導、個別相談
6	3月10日	しいやま	9名	集団運動指導、個別相談

・介護老人保健施設 希望の園

	実施日	場所	参加者	主な内容
1	11月17日	おいでませ大道	7名	集団運動指導

菊池地域リハビリテーション広域支援センター
令和2年度活動報告

令和2年度活動実績

①研修会の開催	介護予防（運動機能）中心に2回 ・コロナ禍における生活不活発病予防について（9月3日、2月8日）
②相談支援	13回（出張相談13回、電話・来所相談0回）
③関係団体・機関等との連絡会議	菊池地域リハビリテーション井戸端会議：2回 1回目：書面（9月3日）、2回目：オンライン（3月12日）
④市町村の地域支援事業等への効果的な支援	・介護予防事業等への支援：96回（菊池市・合志市・大津町・菊陽町） ・地域ケア会議：16回（菊池市・大津町・菊陽町）
⑤J R A T支援	人吉・球磨：8回 延16人

①研修会の開催：2回

コロナ禍における生活不活発病予防について：2回

**Google driveでの情報提供
コロナ禍における生活不活発病予防について**



②相談支援：13回（出張相談13回、電話・来所相談0回）

介護予防関連事業所、保健・医療・福祉施設に対してリハビリテーション技術に関する内容で訪問指導による研修会、及び地域住民宅へ訪問し住宅改修案の提供を実施しています。

③関係団体、機関等との連絡会議：2回

- ・ 1回目：書面（9月3日）
- ・ 2回目：オンライン（3月12日）

④市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- ・ 介護予防事業等への支援：96回（菊池市・合志市・大津町・菊陽町）
- ・ 地域ケア会議：16回（菊池市・大津町・菊陽町）

⑤J R A T支援

人吉・球磨：8回 延16人

○菊池地域密着リハビリテーションセンターの紹介

- ・ 医療法人孔子会 介護老人保健施設 孔子の里
- ・ 医療法人社団坂梨会 阿梨花病院大津
- ・ 医療法人田中会 介護老人保健施設 おおつかの郷
- ・ 社会医療法人令和会 介護老人保健施設 サンライズヒル

密着リハセンターの活動概要

1、リハビリテーション等専門職の派遣

市町からの介護予防等の派遣依頼に対し、広域リハセンターと連携し支援を行っている。

2、広域支援センターとの情報共有等

関係団体・機関等との連絡会議として、県北広域本部、圏域市町、包括支援センター、広域支援センター、密着リハセンターと介護予防等の情報共有を行っている。

3、その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

地域リハビリテーションの推進にあたり、関係機関等が開催する人材育成研修を積極的に受講している。

阿蘇地域リハビリテーション広域支援センター
「阿蘇温泉病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数：18名

職種	人数	職種	人数
理学療法士	5	歯科衛生士	1
作業療法士	4	医師	1
言語聴覚士	3	管理栄養士	2
音楽療法士	1	薬剤師	1

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会の開催：年2回開催

①「コロナ感染対策研修会」

日 時：令和2年5月22日（金）

場 所：オンラインまたは文書・FAXにて実施

参加者：地域包括支援センター（阿蘇市・西原村・産山村・小国町・南小国町・南阿蘇村）

内 容：新型コロナ感染予防における市町村事業実施状況把握・意見交換・
感染予防における情報提供と交換

②「産山村サロンリーダースタッフ研修会」

日 時：令和2年6月29日（月）14時00分～16時00分

場 所：産山村基幹型集落センター

参加者：産山村社会福祉協議会、地域包括支援センター、事業所職員等 20名

内 容：①コロナ感染予防について 講師：産山村保健師

②介護予防について 講師：林 寿恵（阿蘇地域リハ広域支援センター）

③グループワーク

(2) 相談支援

①相談対応：9件

・電話：4件

・来所：2件

・メール：3件

②出張相談：4回

*相談内容は、通いの場における感染予防対策について、開始における注意点などへの意見が多く見られた。

令和2年度は、新型コロナ感染予防対策のため、来所や出張相談回数は減少している。

(3) 関係団体・機関等との連絡会議：2回

①「地域リハ連絡会議」 日時：令和2年6月18日（木）19：00～20：00 場所：ZOOMにてオンライン 参加者：広域リハ・密着リハ等 4名 内容：①コロナ禍の活動について ②意見交換
②「地域リハ連絡会議」 日時：令和3年2月5日（金）18：30～19：10 場所：ZOOMにてオンライン 参加者：広域リハ・密着リハ等 11名（8施設） 内容：①コロナ禍の活動について ②地域からのリハへの要望について ③意見交換

*感染予防対策のため、オンライン（ZOOM）での開催を主体とした。

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整：122回

派遣調整		122回	延べ	171人
内訳	①広域支援センター職員派遣	113回	延べ	162人
	②密着リハビリテーションセンター派遣調整	9回	延べ	9人
	③その他の機関の派遣調整	0回	延べ	0人

2 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

①通いの場への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	高森町	2 1	理学療法士	3 1	通いの場参加者の運動器機能評価や体操指導等	
			作業療法士	4		
2	産山村	4	理学療法士	4	通いの場参加者の運動器機能評価や体操指導等	
3	西原村	1	理学療法士	2	通いの場参加者の運動器機能評価や体操指導等	
計		2 6		4 1		

④地域ケア会議等への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容	備考
1	阿蘇市	5	理学療法士	4	個別ケア会議の助言者	個別検討会議 1 件 第 3 層ケア会議 3 件
			言語聴覚士	4		
2	小国町	8	理学療法士	8	個別ケア会議の助言者	
3	西原村	8	理学療法士	8	個別ケア会議の助言者	オンライン開催
			言語聴覚士	8		
4	高森町	1	理学療法士	1	個別ケア会議の助言者	
5	産山村	1	理学療法士	1	個別ケア会議の助言者	
6	南小国町	4	理学療法士	4	個別ケア会議の助言者	
計		2 7		3 8		

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ①医療・介護・福祉の連携を図るために、在宅医療システム研究会の事業協力
 - ・主な活動内容：研修会の開催や参加、その他在宅生活における連携事業への協力
- ②南小国町：第 8 期介護保険計画策定委員会への出席
- ③熊本県地域リハ連絡協議会主催の会議、研修会への参加

○阿蘇地域密着リハビリテーションセンターの紹介

主活動先と所在地

【阿蘇市】

- ・阿蘇医療センター
- ・大阿蘇病院

介護老人保健施設 愛・ライフ内牧

【小国町・南小国町】

- ・リハセンターみどりの里
- ・リハビリ特化型デイサービスセンター リスタ

【南阿蘇村・高森町】

- ・リハセンター ひばり
- ・南郷谷リハビリテーションクリニック

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のために、地域支援事業（特に通いの場支援）も大幅に減少した。そのため、各密着リハセンターへの事業協力も減少がみられた。

オンラインでの会議開催（連絡会議）は今年度は初めて挑戦した。

阿蘇圏域では、在宅での医療と介護の連携を目的とした『在宅システム研究会』が中部・南部・北部の3地区で活動している。令和2年度からは、『在宅医療サポートセンター』への事業協力が追加された。

阿蘇圏域は中部・南部・北部の3地区で活動することが多いが、各地区とも病院・介護サービス事業所が少なく、セラピスト数も少ない。

通いの場、地域ケア会議など協力し、地域支援に関してリハビリテーションを通じて活動していく。

上益城地域リハビリテーション広域支援センター
「リハビリテーションセンター熊本回生会病院」令和2年度活動報告

1 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会の開催

第1回研修会

「令和2年度第1回上益城地域リハビリテーション広域支援センター研修会」

日 時：令和2年12月18日（金）18時00分～18時30分

方 法：「ZOOM」でのWeb配信

参加者：上益城地域の医療・介護に携わる方。市町村、地域包括支援センター、
事業所職員等17施設 31名以上

内 容：高齢者の「食べる力」を高めるために ～かみかみ百歳体操の紹介～

講 師：熊本回生会病院 言語聴覚士 前森 翔太氏

第2回研修会

「令和2年度第2回上益城地域リハビリテーション広域支援センター研修会」

日 時：令和3年3月11日（木）18時00分～18時30分

方 法：「ZOOM」でのWeb配信

参加者：上益城地域の医療・介護に携わる方。市町村、地域包括支援センター、
事業所職員等23施設 29名以上

内 容：「コロナ禍だからこそ、新たに展開 ～リモート運動（オンライン）の紹介～」

講 師：地域密着リハビリテーションセンター ひろやす荘 理学療法士 吉住 慶太氏

(2) 相談支援

・相談対応：21件

（相談内容別内訳）

- ・電 話： 6件
- ・来 所： 3件
- ・出 張： 12件

（相談内容）

- ・地域連携、体制作り
- ・家屋改修、福祉用具の助言
- ・いきいき百歳体操の指導
- ・運動器機能評価の説明
- ・リモート運動 等

(3) 関係団体・機関等との連絡会議の開催

「第1回上益城地域リハビリテーション連絡会議」 日 時：令和2年9月1日（火） 方 法：資料配布による情報共有 参加者：市町村、地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、 上益城振興局職員等 内 容：令和元年度活動報告、令和2年度活動状況、密着リハセンター一覧、 リモート運動について
「第2回上益城地域リハビリテーション連絡会議」 日 時：令和3年3月25日（木）16時00分～16時30分 場 所：「ZOOM」でのWeb会議 参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 内 容：令和2年度活動報告、くまもと笑顔でよかよか体操の紹介、意見交換

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

広域支援センター職員派遣：12回 延べ 14人

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力

2020熊本県南水害においてJ R A Tとして活動

7月15日～17日：1チーム2名の2チームで活動

7月31日：ロジ

8月27日：仮設住宅改修

⇒延 11名

活動内容：避難所支援（福祉用具選定、環境調整中心）

仮設住宅における住宅改修

2 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

自立支援型地域ケア会議への助言者として参加

・御船町： 6回

・益城町： 3回

・嘉島町：10回

3 その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ・介護予防事業担当者・地域包括支援センター情報交換
- ・令和2年度第1回地域リハビリテーション広域支援センター担当者会議
- ・令和2年度第2回地域リハビリテーション広域支援センター担当者会議
- ・熊本県各圏域地域リハビリテーション広域支援センター意見交換会
- ・熊本県地域リハビリテーション支援協議会研修会、連絡協議会
- ・令和2年度熊本県地域リハビリテーション支援センター研修会
- ・令和2年度熊本県地域リハビリテーション推進会議
- ・令和2年度熊本県市町村介護予防事業評価支援会議

○地域リハビリテーションセンターの紹介

【施設名】

- ・谷田病院
- ・ふくだ整形外科
- ・介護老人保健施設 御船清流園
- ・介護老人保健施設 平成唯仁館
- ・介護老人保健施設 ライフライト矢部
- ・特別養護老人ホーム ひろやす荘
- ・瀬戸病院
- ・介護老人保健施設 ナーシングケア緑風苑

【活動概要】

市町村の地域支援事業等への効果的な支援としまして、事業所・通いの場・地域ケア会議などに出向いての活動を行っています。

- ・リハビリテーション等専門職の派遣

市町からの介護予防等の派遣依頼に対し、広域リハセンターと連携し支援を行っている。直接密着リハセンターへ町が依頼し活動を行うこともある。

- ・広域支援センターとの情報共有等

関係団体・機関等との連絡会議として、上益城地域振興局・町・地域包括支援センター・広域支援センター・密着リハセンターと介護予防等の情報共有を行っている。

研修会の開催に関しても地域密着リハセンターと連携を図りながら、時には講師依頼を行うこともある。

八代地域リハビリテーション広域支援センター

令和2年度活動報告

I. 介護予防事業所等への支援

【事業実績】

1. 研修会の開催：2回/年

①「令和2年度第1回地域リハビリテーション従事者研修会」 日 時：令和2年10月9日（金） 場 所：熊本労災病院 5階大会議室 参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 27名 内 容：「令和2年7月豪雨における災害リハビリテーションの実際 演習：災害発生時の初動シミュレーション REHSUG」
②「令和2年度第2回地域リハビリテーション従事者研修会」 日 時：WEB配信 場 所：WEB配信 内 容：「7月豪雨における災害リハビリテーションおよび復興リハビリテーションについて」

2. 相談支援の開催：13回/年

【事業実績】現地に向いての相談支援

①日 時：令和2年5月22日（金） 支援内容：地域介護予防活動支援事業の再開における派遣調整について
②日 時：令和2年6月1日（月） 支援内容：体力測定の基準に関する検討について
③日 時：令和2年6月24日（水） 支援内容：機能訓練について
④日 時：令和2年6月30日（火） 支援内容：体力測定の運動・体力評価表について
⑤日 時：令和2年7月23日（木） 支援内容：五家荘げんきドックの事業内容について
⑥日 時：令和2年7月27日（月） 支援内容：利用者の個別相談対応
⑦日 時：令和2年7月30日（木） 支援内容：元気支援会講義再開における調整・検討について
⑧日 時：令和2年9月9日（木） 支援内容：摂食嚥下訓練に関する相談対応
⑨日 時：令和2年9月11日（金） 支援内容：家屋改修について

⑩日	時：令和2年9月18日（金） 支援内容：地域介護予防活動支援事業の再開における派遣調整について（2回目）
⑪日	時：令和2年10月16日（金） 支援内容：災害仮設住宅の住宅改修に係る相談対応
⑫日	時：令和2年12月7日（月） 支援内容：運動機能について
⑬日	時：令和3年3月26日（金） 支援内容：嚥下機能について

3. 介護予防等関係者との連絡会の開催：2回/年

【事業実績】

①「八代地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議」 日 時：令和2年5月11日（月） 場 所：八代市役所 参加者：県南広域本部、八代市、氷川町、地域包括支援センター、地域密着リハセンター 内 容：①令和元年度活動報告及び令和2年度事業予定報告 ②意見交換
②「八代地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議」 日 時：令和3年3月12日（金） 場 所：八代市役所 参加者：県南広域本部、八代市、氷川町、地域包括支援センター、地域密着リハセンター 内 容：①令和2年度活動報告及び令和3年度事業予定報告 ②令和2年度地域密着リハセンター活動報告 ③意見交換

II. 市町介護予防事業の効果的な実施への支援

【事業実績】

- ・ 通いの場参加者の運動機能評価や体操指導等
- ・ 個別ケア会議への参加

III. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

【事業実績】

- ・ 地域リハビリテーション推進会議への出席
- ・ 熊本県地域リハビリテーション支援センター主催の研修会等への参加
- ・ 地域振興局や八代市の担当者と打ち合わせや情報交換の実施
- ・ 八代市町・各介護保険事業所等の協力により「運動器機能評価」におけるデータの提出
- ・ 八代元気支援会議への出席

- ・災害時のリハビリテーション活動への協力
- ・研修会案内および活動報告
- ・運動器評価関連の資料
- ・研修会資料
- ・リハビリテーション関連資料などを随時更新掲載

IV. 地域密着リハビリテーションセンター活動報告

【事業実績】

・八代市医師会立病院

通いの場（サロン等を含む）への派遣：10回

復興リハビリ支援：4回

仮設団地リハビリ支援：5回

・熊本総合病院

八代元気体操教室：8回

・八代北部地域医療センター

通いの場（サロン等を含む）への派遣：9回

地域ケア会議等への派遣：8回

令和2年度氷川町「通いの場」方針検討会議：2回

災害リハビリ支援：避難所支援：6回

復興リハビリ支援：避難所支援：8回

災害時リハビリテーション研修会：1回

避難所支援（DVT検査補助及び予防運動指導）：2回

被災者への個別支援及び環境調整アドバイス：1回

五家荘げんきドック事業説明及び報告会：1回

介護予防事業対象者の身体機能評価・個別運動指導：24回

・峯苔医院

避難所支援

・介護老人保健施設 アメニティゆうりん

通いの場（サロン等を含む）への派遣：1回

・介護老人保健施設 八祥苑

個人宅への派遣（氷川町総合事業訪問リハビリ）：27回

・介護老人保健施設 向春苑

通いの場（サロン等を含む）への派遣：13回

芦北地域リハビリテーション広域支援センター

令和2年度活動報告

1 地域リハビリテーション広域支援センターとしての効果的な支援

(1) 研修会の開催：3回開催

①介護予防に係る研修会

日 時：令和2年7月29日（水）18：00～19：00

場 所：水俣市社会福祉協議会会議室

参 加 者：芦北圏域地域密着リハセンター

- ・介護老人保健施設 白梅の里 ・介護老人保健施設 やすらぎ苑
- ・水俣協立病院

水俣市いきいき健康課、熊本県県南広域本部、
芦北地域リハビリテーション広域支援センター

参加人数：13名

内 容：介護予防事業、地域ケア会議について

水俣市地域包括支援センター 保健師 松本 亜由美氏

住民主体の通いの場について

水俣市地域包括支援センター 作業療法士 吉本 尚史氏

運動器評価について

芦北地域リハビリテーション広域支援センター 新穂 大輔氏

②令和2年度第1回芦北地域リハビリテーション広域支援センター研修会

「令和2年7月豪雨における災害リハビリテーションの実際」（DVD研修）

講 師：医療法人木星会 山鹿温泉リハビリテーション病院 リハビリテーション科
理学療法士 佐藤 亮氏

日 時：令和2年11月27日（金）18：30～19：30

場 所：国保水俣市立総合医療センター 西館6階講義室

参 加 者：熊本県県南広域本部、地域密着リハビリテーションセンター、
地域リハビリテーション広域支援センター、地域包括支援センター、
ささえ合いセンター、圏域内リハスタッフ

参加人数：20名

③令和2年度第2回芦北地域リハビリテーション広域支援センター研修会

「食べることで困ったときに～食事介助、嚥下評価のポイント解説します～」

講 師：国保水俣市立総合医療センター 言語聴覚士 林 健一氏

日 時：令和2年12月4日（金）19：00～21：00

研修方式：オンライン研修

視 聴 者：熊本県県南広域本部、芦北圏域内の保健・医療・福祉に関わる事業所スタッフ 他
視聴人数：30名

共催：水俣芦北郡市歯科医師会、熊本県歯科衛生士会水俣芦北郡市支部

(2) 相談対応：23件対応

<p>①日 時：令和2年6月16日（火） 相談相手：事業所 うみ水俣 社会福祉士 支援場所：水俣市袋の対象者宅 支援内容：家族での移乗動作が困難となり、リフト導入を検討するため訪問する。</p>
<p>②日 時：令和2年6月23日（火） 相談相手：水俣市地域包括支援センター 社会福祉士 支援場所：水俣市平町の対象者宅 支援内容：肺癌によるターミナル期に方で、自宅内転倒が多くなってきており、住環境の評価、改修検討について依頼あり訪問する。</p>
<p>③日 時：令和2年8月6日（木） 相談相手：水俣市地域包括支援センター 社会福祉士 支援場所：水俣市南福寺の対象者宅 支援内容：対象者の動作確認を行い、自宅内の手すり設置を主とした住環境整備について助言を行った。</p>
<p>④日 時：令和2年9月17日（木） 相談相手：水俣市協立病院 看護師 支援場所：津奈木町の対象者宅 支援内容：手すり位置の検討等の住環境整備についての指導。自宅内動作の確認と方法の指導を行う。</p>
<p>⑤日 時：令和2年9月18日（金） 相談相手：居宅介護支援事業所グリーンコープ 社会福祉士 支援場所：水俣市大園の対象者宅 支援内容：ADL全介助の状態では臀部には褥瘡形成。介護保険申請中の方で、今後のサービス及び住環境整備について検討を行う。</p>
<p>⑥日 時：令和2年9月25日（金） 相談相手：水俣協立病院 医師 支援場所：水俣協立病院病棟 支援内容：脳梗塞後嚥下機能の低下により欠食となっている患者の嚥下評価及び今後のリハ内容を主治医立会いの下看護師、理学療法士へ指導行う。</p>
<p>⑦日 時：令和2年10月19日（月） 相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員 支援場所：水俣市栄町の対象者宅 支援内容：心不全により自宅内での活動が低下しており、現状に適した心臓リハの視点からの自己訓練を指導。また、住環境についても手すり設置等検討し指導を行った。</p>

<p>⑧日 時：令和2年10月20日（火） 相談相手：居宅介護支援事業所パレット 介護支援専門員 支援場所：水俣市牧ノ内の対象者宅 支援内容：慢性呼吸器疾患によりHOT使用されている方の住環境整備について検討し、指導行った。</p>
<p>⑨日 時：令和2年10月23日（金） 相談相手：居宅介護支援事業所パレット 介護支援専門員 支援場所：水俣市月浦の対象者宅 支援内容：パーキンソン病の方で自宅内転倒を繰り返しており、転倒リスク軽減のための住環境整備及び動作方法について指導行う。</p>
<p>⑩日 時：令和2年11月9日（月） 相談相手：竹本医院 医師 支援場所：芦北町 竹本医院 支援内容：脳梗塞後遺症の方で食事が少なくなり嚥下障害が進行しているとのことで、今後の対応について指導行う。</p>
<p>⑪日 時：令和2年11月17日（火） 相談相手：水俣市地域包括支援センター 保健師 支援場所：水俣市白浜町の対象者宅 支援内容：両膝の膝関節症により介護保険申請され要支援2となった方の住環境及び福祉用具選定について検討。</p>
<p>⑫日 時：令和2年11月19日（木） 相談相手：障がい者福祉施設 ほっとはうす 支援場所：水俣市白浜町の対象者宅 支援内容：脳性麻痺の対象者の入浴動作にて介助方法や福祉用具の使用法等の指導を行う。</p>
<p>⑬日 時：令和2年11月19日（木） 相談相手：芦北町役場福祉課 事務 支援場所：芦北町吉尾の対象者宅 支援内容：芦北町の山間部に居住する対象者宅の住環境整備について、適正に給付が行われているか検討するために訪問し評価を行った。</p>
<p>⑭日 時：令和2年11月21日（土） 相談相手：山田クリニック居宅介護支援事業所 介護支援専門員 支援場所：水俣市大園の対象者宅 支援内容：独居で下肢骨折の既往のある方の住環境整備について検討依頼あり対応。</p>

<p>⑮日 時：令和2年11月24日（火）</p> <p>相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員</p> <p>支援場所：水俣市南福寺の対象者宅</p> <p>支援内容：サルコイドーシス、喘息、脳梗塞の既往のある方の住環境評価及び呼吸リハについて指導を行う。</p>
<p>⑯日 時：令和2年12月1日（火）</p> <p>相談相手：あけぼの苑居宅介護支援事業所 介護支援専門員</p> <p>支援場所：津奈木町千代の対象者宅</p> <p>支援内容：四国の娘さん宅に身を寄せていたパーキンソン病の方が、自宅に帰ってこられるとのことで自宅住環境の整備について検討依頼あり訪問を行う。</p>
<p>⑰日 時：令和2年12月3日（木）</p> <p>相談相手：水俣市地域包括支援センター 保健師</p> <p>支援場所：水俣市久木野の対象者宅</p> <p>支援内容：下肢骨折にて入院治療後自宅へ退院された方の住環境整備について検討依頼あり同行訪問する。</p>
<p>⑱日 時：令和2年12月3日（木）</p> <p>相談相手：水俣市地域包括支援センター 社会福祉士</p> <p>支援場所：水俣市古城の対象者宅</p> <p>支援内容：40代男性で脳梗塞既往のある方で、最近歩行状態が不安定となり、自宅前で転倒したりしているとのことで、歩行補助具の検討依頼があり同行訪問行う。</p>
<p>⑲日 時：令和2年12月7日（月）</p> <p>相談相手：水俣市地域包括支援センター 社会福祉士</p> <p>支援場所：水俣市古城の対象者宅</p> <p>支援内容：循環器疾患のある対象者の住環境整備について検討依頼あり訪問する。</p>
<p>⑳日 時：令和2年12月9日（水）</p> <p>相談相手：小規模多機能型居宅介護支援事業所 せいりゅうの里 介護支援専門員</p> <p>支援場所：水俣市深川の対象者宅</p> <p>支援内容：転倒を頻回に繰り返すパーキンソン病疾患のある方の住環境整備について検討依頼あり訪問。</p>
<p>㉑日 時：令和2年12月10日（木）</p> <p>相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員</p> <p>支援場所：水俣市旭町の対象者宅</p> <p>支援内容：肺癌、転移性脳腫瘍を既往とする対象者で、認知面の低下や転倒があり、住環境の整備及び、今後の支援方法等について検討を行う。</p>

⑳日 時：令和2年12月15日（火）
相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員
支援場所：水俣市洗切の対象者宅
支援内容：COPD、細菌性肺炎等の既往があり、最近呼吸苦や活動低下がみられていることにご家族が不安に思われ、今後の支援方法について検討依頼あり訪問する。住環境整備のアドバイスと訪問リハビリの利用を勧めた。

㉑日 時：令和3年2月24日（水）
相談相手：竹本医院 看護師
支援場所：芦北町 竹本医院
支援内容：医院に入院の方（ADL全介助、誤嚥性肺炎）食事再開時の方法やプロトコール、注意点について指導を行った。

（3）連絡会議の開催：2回（※書面会議含む）

①令和2年度第1回芦北地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議

日 時：令和2年6月26日（金）15：00～16：30

場 所：国保水俣市立総合医療センター 西館6階第1会議室

参加者：熊本県県南広域本部、水俣芦北圏域在宅医療・介護連携支援センター、熊本県介護支援専門員協会水俣・芦北支部、水俣市、津奈木町、芦北町、水俣市地域包括支援センター、津奈木町地域包括支援センター、芦北町地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、芦北地域リハビリテーション広域支援センター 19名

内 容：・令和元年度芦北地域リハビリテーション広域支援センター活動報告
・令和2年度芦北地域リハビリテーション広域支援センター活動計画
研修会、相談業務、介護予防事業、地域ケア会議、その他について

②令和2年度芦北地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議（書面会議で実施）

期 間：文書送付（2月19日）→意見・要望等の回答書回収

→回答一覧・広域回答送付（3月24日）

参加者：水俣芦北圏域在宅医療・介護連携支援センター、熊本県介護支援専門員協会水俣・芦北支部、水俣市、津奈木町、芦北町、水俣市地域包括支援センター、津奈木町地域包括支援センター、芦北町地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、芦北地域リハビリテーション広域支援センター

内 容：・令和2年度芦北地域リハビリテーション広域支援センター活動報告
・令和3年度芦北地域リハビリテーション広域支援センター活動計画
研修会、相談業務、介護予防事業、地域ケア会議、その他について

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

派遣調整		18回 延べ 24人
内訳	①広域支援センター職員派遣	18回 延べ 24人
	②密着リハビリテーションセンター派遣調整	0回 延べ 0人
	③その他の機関の派遣調整	0回 延べ 0人

(5) 災害時のリハビリテーション活動への協力

①リハ職の派遣：22回 延べ 42人

職 種：作業療法士、理学療法士

内 容：・避難所評価等

- ・不活発対策支援 13回派遣 PT16人、OT9人
- ・初期改修 8回派遣 PT2人、OT14人
- ・復興リハ打ち合わせ 1回派遣 OT1人

②その他の活動

- ・復興リハについての説明会出席：3回

○「令和2年7月豪雨」における災害リハビリテーション活動

・発災直後の避難所支援



・避難所での生活不活発対策



・仮設団地の初期改修支援



※令和2年8月18日まで「芦北地域リハビリテーション広域支援センター」として活動。
以降「熊本県復興リハビリテーションセンター」にて継続支援しています。

2. 広域支援センターにおける市町村の地域支援事業等への効果的な支援

① 通いの場への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容
1	水俣市	1	理学療法士	1	・健康講話 ・いきいき百歳体操指導
計		1		1	

② 地域ケア会議等への派遣

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容
1	芦北町	4	理学療法士	1	個別会議の助言者
			作業療法士	3	
2	津奈木町	2	理学療法士	2	個別会議の助言者
			作業療法士	1	
3	水俣市	1	作業療法士	1	個別会議の助言者
計		7		8	

③ その他（会議や研修会出席等）

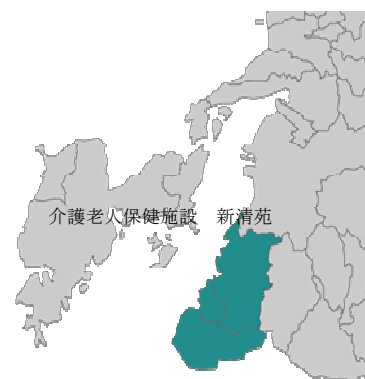
	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容
1	水俣市	1	作業療法士	1	介護保険利用での住宅改修に対してのリハ職派遣について
2	熊本県認知症対策・地域ケア推進課	1	作業療法士	1	第1回広域支援センター担当者会議（オンライン会議）
3	熊本県認知症対策・地域ケア推進課	1	作業療法士	2	復興リハに関する打ち合わせ（芦北地域振興局にて）
4	熊本県認知症対策・地域ケア推進課	1	作業療法士	1	第2回広域支援センター担当者会議（オンライン会議）
5	熊本県認知症対策・地域ケア推進課	1	作業療法士	2	復興リハ活動説明会（エルセルモ八代にて）
6	熊本地域リハビリテーション支援協議会	1	作業療法士	1	広域リハ意見交換会（オンライン会議）
7	熊本県県南広域本部	1	作業療法士	2	県南広域本部管内広域リハ意見交換会（八代総合庁舎にて）

8	熊本地域リハビリテーション支援協議会	1	作業療法士	2	広域リハ連絡協議会 (オンライン会議)
9	熊本地域リハビリテーション支援協議会	1	作業療法士	2	熊本県地域リハ支援センター研修会 (オンライン会議)
10	水俣市	1	作業療法士	1	水俣市介護予防事業担当者連絡会 (水俣市社会福祉協議会にて)
計		10		15	

○芦北圏域地域密着リハビリテーションセンターの紹介

芦北圏域は令和元年度、地域密着リハセンターが不在での運用でしたが、年度後半から2年度にかけ、4施設の指定を受け、令和2年度より現体制での活動を開始しました。コロナ禍の影響を受け介護予防事業や地域ケア会議が中止となり派遣ができない状況でしたが、現在は豪雨災害後の仮設団地支援を中心に連携を図りながら活動を行っている状況です。

以下に、芦北圏域の地域密着リハセンター4施設を紹介します。



【介護老人保健施設 白梅の里】（水俣市）

水俣は季節の移り変わりが美しい町です。春は梅に始まり、桜・紫陽花・紅葉が季節毎に目を楽しませてくれます。

湯の児温泉上に建つ当施設から見える不知火海は穏やかな藍色を呈し、白帆を広げた「うたせ舟」が浮かび、遠くには天草諸島が霞んでいるのが見えます。その立地にて平成5年に開設。右記ケア理念を掲げ、介護老人保健施設（入所）、短期入所療養介護、通所リハビリテーション、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、そして令和元年より芦北圏域地域密着リハセンターの事業を展開しています。

白梅の里 ケア理念

- ・あなたらしさを尊重し、思いやりを持って接します。
- ・あたたかく居心地のよい生活の場を提供します。
- ・あなたの持っている力を活かします。
- ・家族や地域社会とのつながりを大切にします。

【水俣協立病院】（水俣市）

水俣協立病院は、「命の平等を尊重し、だれでも安心してかかれる病院をめざします」の理念を基に、地域包括ケアに重点を置き、患者様、地域の皆様、そして医療・福祉にかかわるすべての皆様と手を携えて、地域医療の充実を目指しています。

総合リハビリテーションセンターでは、入院患者様のリハビリの充実を図るため、理学療法士2名・作業療法士4名・リハ助手1名で運営しています。職場の理念として、「敬愛の精神で人

生に寄り添い、豊富な知識と技術をもって、安心・安全・満足のリハビリテーションを提供します」を掲げ、日々業務にあたっています。

昨今のコロナ禍において厳しさを増す一方の医療環境の中、少子高齢化社会を迎え、益々リハビリテーションの重要性が高まっています。当センターにおいても、病院理念や職場理念に基づいたリハビリテーションの提供をさらに充実させ、地域の方々の要望に応えるため、また密着リハの役割を果たせるよう、引き続き努力していきたいと思います。

【介護老人保健施設 やすらぎ苑】（水俣市）

やすらぎ苑は、平成2年6月1日、水俣市芦北郡医師会が、高齢社会の到来と地域ケアの重要性を見据え、医療と介護の連携を目的に開設した医師会立の介護老人保健施設です。設立から30年以上経ち、地域の中で当施設に求められる機能も少しずつ変化していますが、介護が必要な状況になっても、誰もが住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けられるよう、職員がそれぞれの専門性を発揮し、多職種協働で利用者それぞれの自立を目指した支援に努めていることは変わりありません。

水俣川河口、不知火海に面し、天草の島々が一望できる当施設には、爽やかな潮風が漂い、波の音、鳥のさえずり、春には湯の児海岸線の爛漫の桜並木など豊かな自然が溢れています。恵み豊かな水俣の風土のなか、設立時の思いを引き継ぎ、今後も地域に根差した老人介護施設の先駆者として、更なる年輪を重ねていきます。

【介護老人保健施設 新清苑】（芦北町）

介護老人保健施設新清苑は芦北町役場の向かい側に位置し、「入所・短期入所定員80名、通所定員40名」にて、真心込めた家庭的介護、看護およびリハビリテーションを通して、要介護・要支援状態になられた方々の自立した生活ならびに家庭への復帰の支援に努めています。リハビリテーションにおいては、ご利用開始前後にご自宅を訪問させていただき、「ご本人様やご家族様が望まれる生活がどうしたら実現できるのか」、その方法を探し、解決につなげることを目標とし身体能力の改善はもちろん、それ以上に「今持っている能力を最大限に活かした生活を、いかに楽しむことができるか」に取り組んでいます。利用者様の「出来ない事」に目を向けるのではなく、「出来る事」に目を向け、焦らず、迷わず、諦めず、利用者様の歩幅に合わせてゆっくりと、確実な取り組みを行っています。

球磨地域リハビリテーション広域支援センター
「介護老人保健施設リバーサイド御薬園」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数（25名）

職種	人数	職種	人数
医師	3	看護師・准看護師	3
介護支援専門員	2	社会福祉士	1
介護福祉士	1	支援相談員	3
管理栄養士	1	理学療法士	5
作業療法士	5	言語聴覚士	1

○取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

（1）研修会開催：2回

- ①令和2年12月23日、介護事業所におけるリスクマネジメント
- ②令和3年2月19日、災害リハビリテーションに関して

（2）相談支援

①相談対応

電話・来所・メール：0件

②出張相談：18回

（3）関係団体・機関等との連絡会議：2回

- ①令和2年8月5日、避難所の連携について
- ②令和2年8月17日、避難所支援の連携について

（4）リハビリテーション専門職の派遣調整：48回

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

（1）通いの場への派遣

①あさぎり町：4回

（2）地域ケア会議等への派遣

①人吉市：4回

②あさぎり町：3回

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

（1）令和2年7月豪雨災害への支援：73回

（2）復興リハビリテーションセンターへの協力：158回

○地域密着リハビリテーションセンターの紹介（登録順、6事業所）

1. 球磨病院（人吉市上青井町176）

当院は、大正3年の開業からおよそ1世紀を迎え、「尽くします。掛け替えのない命のために」「励みます。心通う仲間と共に」「目指します。限りない進歩と向上を」を掲げ、地域での包括的な医療はもちろん、地域密着リハビリテーションセンターの指定を受けて、地域リハビリテーションの推進にも尽力しております。

2. 球磨郡公立多良木病院（球磨郡多良木町多良木4210）

当院は「地域中核病院として、質の高い包括的医療を提供することにより、住民の皆様信頼される病院を目指す」ことを理念に、上球磨地域唯一の救急告示病院として年間1,200台を超す救急車を受け入れ、幅広い外来診療を提供し、地域包括ケア病棟、在宅医療センター、訪問看護ステーション、在宅医療サポートセンター、緩和病棟などにおいて、多職種が協働して治療に当たっております。

3. 東病院（球磨郡あさぎり町岡原北946）

当院は球磨郡あさぎり町にあり、昭和29年に診療所を開設し、平成4年に病院を新築して、地域に密着した病院として、患者さんに信頼される病院を目指します。その一環で、熊本県より地域密着リハビリテーションセンターの指定を受け、主に、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村において、高齢者の自立支援を目的とした地域リハビリテーション活動を、広域リハセンターや他の密着リハセンターと連携しながら推進しています。

4. 人吉リハビリテーション病院（人吉市下新町359）

当院は人吉球磨地区では初の本格的な回復期リハビリテーション病棟を有する病院として平成24年5月に開院しました。「誰もが住みなれた地域で生き生きと暮らすことができるよう総合的に支援する」という基本理念のもと、病気や障害がありながらも、その人がその人らしく地域で生活できますよう、リハビリテーションスタッフ約30名はもちろん多職種が一丸となり、外来・入院・通所・地域のリハビリテーションを行っております。

5. 通所リハビリテーション なごみ苑（球磨郡多良木町多良木895-6）

通所リハビリテーションは平成23年4月、熊本県球磨郡多良木町に開設し、「利用者が在宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるようリハビリを行い、利用者の心身の機能の維持回復を図る」ことを方針に、医師やリハビリテーション専門職、看護職員、介護職員、管理栄養士などが協働してサービスを提供しております。

6. 特別養護老人ホーム にしき園（球磨郡錦町木上北150-1）

特別養護老人ホームにしき園は、平成4年9月10日に球磨郡錦町に開設した介護老人福祉施設です。短期入所生活介護、居宅介護支援事業所、通所介護、グループホームを併設しております。令和2年12月9日に熊本県地域密着リハビリテーションセンターの指定を受け、信頼・尊重・向上の運営理念のもと、地域の皆様の健康増進に貢献できるリハビリテーションを心掛けております。

天草地域リハビリテーション広域支援センター
「天草中央総合病院」令和2年度活動報告

○当センタースタッフ数（11名）

職種	人数	職種	人数
医師	1	作業療法士	2
理学療法士	7	言語聴覚士	1

1 地域リハビリテーション広域支援センターとしての効果的な支援

（1）研修会：2回

<p>①令和2年度第1回天草地域リハビリテーション広域支援センター研修会 日 時：令和3年3月19日（金） 場 所：天草中央総合病院第3会議室 参加者：20名 内 容：テーマ「令和2年7月豪雨におけるJ R A T熊本による活動の実際」 講 師：山鹿温泉病院 理学療法士・J R A T熊本事務局次長 佐藤 亮先生</p>
<p>②令和2年第2回天草地域リハビリテーション広域支援センター研修会（書面開催） 日 時：令和3年3月30日（火） 場 所：書面開催 参加者：各地域包括支援センター 8施設（天草 6、苓北 1、上天草 1）、 居宅支援事業所、通所介護事業所、地域密着型通所介護事業所、通所リハ事業所、 介護老人福祉施設、地域密着型老人福祉施設 総計 121施設 内 容：運動器機能評価システムについての説明書を上記施設へ郵送配布の上、直接対応や メール、電話等で質疑応答を行った。</p>

（2）相談対応：12件

（1）電話・メール	1件
（2）来所	1件
（3）出張相談	10件

<p>①日 時：令和2年4月9日（木）16：00～17：00 相談相手：天草市中央地域包括支援センター なでしこ 松元氏 支援場所：受け持ちケース宅 支援内容：住宅改修ポイント指導（CM、担当PTへ） 対応：福田</p>
<p>②日 時：令和2年8月19日（水）16：00～17：00 相談相手：天草市中央地域包括支援センター なでしこ 松元氏 支援場所：受け持ちケース宅 支援内容：閉じこもり予防対策の検討、外出活動支援指導 対応：福田</p>
<p>③日 時：令和2年10月23日（金）14：00～16：00 相談相手：天草南地域包括支援センター うぐいす 金澤氏 支援場所：居宅支援事業所 中島さんち 支援内容：利用者の機能訓練プログラム立案について指導 対応：福田</p>
<p>④日 時：令和2年10月29日（木）13：00～15：00 相談相手：居宅支援事業所 ゆるりの家 林氏 支援場所：居宅支援事業所 ゆるりの家 支援内容：利用者への効果的な機能訓練プランニング指導 対応：松下</p>
<p>⑤日 時：令和2年10月29日（木）13：00～15：00 相談相手：天草市高齢者支援課 地域支援係 北岡氏 支援場所：天草中央総合病院内 支援内容：天草市訪問型短期集中サービス導入への協力相談 対応：米倉・福田</p>
<p>⑥日 時：令和3年2月9日（火） 相談相手：天草南地域包括支援センター 木下氏 支援場所：当院リハ室電話でケース本人へ電話にて対応 支援内容：百歳体操の仕方、肩の手術後のリハビリについて相談 対応：福田</p>
<p>⑦日 時：令和3年2月10日（水） 相談相手：天草南地域包括支援センター 木下氏 支援場所：木下氏の受け持ちケース宅 支援内容：側弯変形の評価・生活指導・百歳体操指導 対応：松下</p>
<p>⑧日 時：令和3年2月22日（月） 相談相手：天草南地域包括支援センター木下氏の受け持ちケース 支援場所：書面にて運動指導 支援内容：書面にて骨盤アライメントチェックと調整方法の指導 対応：松下</p>
<p>⑨日 時：令和3年3月4日（木） 相談相手：天草南地域包括支援センター 木下氏 支援場所：宮地岳公民館 支援内容：百歳体操の効果的な運動指導、ステップ体操指導 サロンリーダー15名、スタッフ2名 対応：福田</p>

<p>⑩日 時：令和3年3月25日（木） 相談相手：苓北町福祉保健課 溝上氏 支援場所：苓北町老人福祉センター 支援内容：サロン利用者(10名)の体操チェックと運動指導 他スタッフ3名参加 対応：福田</p>
<p>⑪日 時：令和3年3月26日（金） 相談相手：苓北町福祉保健課 溝上氏 支援場所：苓北町老人福祉センター スタッフ11名参加 支援内容：サロン指導者への指導 対応：福田</p>
<p>⑫日 時：令和3年3月29日（月） 相談相手：上天草市高齢者ふれあい課 中山氏 支援場所：姫戸老人福祉センター 7名参加 支援内容：あっぷあっぷサロン指導者研修 対応：福田</p>

(3) 連絡会議：2回

<p>①「天草地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議」 日 時：令和2年12月25日（金） 場 所：書面開催 参加者：市町村、地域包括支援センター、地域密着リハ施設 17名 内 容：①令和2年活動状況報告 ②意見交換用アンケート配布</p>
<p>②「天草地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議」 日 時：令和3年3月30日（火） 場 所：書面開催 参加者：市町村、地域包括支援センター、地域密着リハ施設 17名 内 容：①令和2年度活動報告 ②意見交換アンケート結果報告</p>

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

本年度なし

(5) 災害リハビリテーション活動への協力

本年度なし

(6) 振り返り

令和2年の始まりはコロナでの緊急事態宣言から始まり、まず動きが不明で、支援センター業務遂行に関してもどう対応してよいかも不明で動けませんでした。市町村の地域支援事業も緊急事態宣言中は全面中止となり、通いの場派遣事業も1件の要請もなく経過し、宣言解除後徐々に再開するところはありませんでしたが、感染対策も不明なところで4件派遣依頼がありました。結局は2件の派遣にとどまりました。研修会、連絡会議のスタイルにも困惑し、連絡会議は書面開催とし、コロナ禍における各市町村、地域支援事業の現状調査アンケートを実施し、コロナ禍で数件介護度悪化、転倒ケース等あり、さまざまに感染予防対策を考え継続実施されていることがわかりました。今後は同じようなことが起こっても対処できる手段を得ることができたように思われます。今後もしばらくは感染予防対策を図りながらの支援事業は継続するものと思われませんが、機能低下が起らないように支援していきたいと考えています。

2 広域支援センターにおける市町村の地域支援事業等への効果的な支援

①個人宅への派遣：0回

②事業所への派遣：0回

③通いの場への派遣：2回

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容
1	天草市	1	理学療法士	1	通いの場参加者の運動機能評価や体操指導等
2	上天草市	1	理学療法士	1	通いの場参加者の運動機能評価や体操指導等
計		2		2	

④地域ケア会議等への派遣：2回

	依頼元	派遣回数	派遣職種	派遣延人数	実施内容
1	天草市	2	理学療法士	2	個別ケア会議の助言者
計		2		2	

⑤その他：0回

3. その他

<p>①令和2年度第1回地域リハビリテーション広域支援センター担当者会議（オンライン）</p> <p>日 時：令和2年7月15日（水）15：30～17：00</p> <p>主 催：熊本県</p> <p>備 考：meeting plaza での開催</p> <p>出 席：福田</p>
<p>②地域リハビリテーション広域支援センター担当者会議（オンライン）</p> <p>日 時：令和2年9月24日（木）17：00～18：00</p> <p>主 催：熊本県</p> <p>備 考：meeting plaza での開催</p> <p>出 席：福田</p>
<p>③保健所との会議、現状報告会議</p> <p>日 時：令和2年12月1日（火）16：00～17：00</p> <p>主 催：天草地域リハビリテーション広域支援センター</p> <p>出 席：保健所：若山氏、天草広域：福田</p>
<p>④熊本県各圏域地域リハビリテーション広域支援センター意見交換会&感染予防教室</p> <p>日 時：令和2年12月7日（月）18：00～</p> <p>主 催：熊本県地域リハビリテーション支援協議会</p> <p>備 考：ZOOMで開催</p> <p>出 席：福田</p>
<p>⑤熊本県地域リハビリテーション支援センター連絡協議会・研修会</p> <p>日 時：令和3年2月8日（月）19：30～21：00</p> <p>主 催：熊本県地域リハビリテーション支援協議会</p> <p>備 考：熊本県医師会館へ出張</p> <p>出 席：福田、松下</p>
<p>⑥令和2年度熊本県地域リハビリテーション推進会議、熊本県市町村介護予防事業評価会議</p> <p>日 時：令和3年3月1日（月）18：30～20：00</p> <p>主 催：熊本県</p> <p>備 考：Zoomで開催</p> <p>出 席：福田</p>
<p>⑦保健所との会議、研修会開催事前会議</p> <p>日 時：令和3年3月15日（月）16：30～17：30</p> <p>主 催：天草地域リハビリテーション広域支援センター</p> <p>出 席：保健所：若山氏、天草広域：福田、松下</p>

○天草地域密着リハビリテーションセンターの紹介

- ・天草市立牛深市民病院
- ・医療法人社団野田会 介護老人保健施設 ケーナ・ガーデン
- ・社会医療法人稲穂会 天草慈恵病院
- ・上天草市立上天草総合病院

○密着リハビリテーションセンターの活動概要

- ・リハビリテーション専門職の派遣調整

市町からの通いの場等派遣調整依頼に対して、広域支援センターと連携しながら地域住民に対して支援を行っている。

- ・天草圏域の関係団体との情報共有や研修会の参加

天草広域本部、市町、包括支援センターと連絡会議を通して情報共有する事、地域リハビリテーションの推進に必要な研修会へ積極的に参加している。